

## 令和4年度 被保険者のメンタル系疾患の受診動向等に関する調査

令和6年9月  
健康保険組合連合会  
政策部 調査分析グループ

### 調査の概要

本調査は、職場のメンタルヘルス対策の観点から、令和4年度における1,310組合の被保険者（約1,596万人）の「医科」・「調剤」電算処理レセプトデータをもとに、①「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」、②「気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）」、③「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」一の受診動向等についてとりまとめたものです。

### 調査対象疾患（ICD-10コード）

F20-F29		統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害
①	F20,F21,F22, F23,F24,F25, F28,F29	①統合失調症、②統合失調症型障害、③持続性妄想性障害、④急性一過性精神病性障害、⑤感応性妄想性障害、⑥統合失調感情障害、⑦その他の非器質性精神病性障害、⑧詳細不明の非器質性精神病
F30-F39		気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）
②	F30,F31,F32, F33,F34,F38, F39	①躁病エピソード、②双極性感情障害<躁うつ病>、③うつ病エピソード、④反復性うつ病性障害、⑤持続性気分〔感情〕障害、⑥その他の気分〔感情〕障害、⑦詳細不明の気分〔感情〕障害
F40-F48		神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害
③	F40,F41,F42, F43,F44,F45, F48	①恐怖症性不安障害、②その他の不安障害、③強迫性障害<強迫神経症>、④重度ストレスへの反応及び適応障害、⑤解離性〔転換性〕障害、⑥身体表現性障害、⑦その他の神経症性障害

### 調査対象データ

組合数	区分	加入者数（人）	
	合計	15,961,791	
1,310 組合	被保険者	男性	10,358,068
		女性	5,603,842

※加入者数は、「合計」及び「男性」・「女性」の各加入者数を月平均により算出しているため、「男性」・「女性」の合計が加入者「合計」とは一致しない。

## 1. 疾病別受診者数及び医療費の取り扱いについて

### (1) 医科入院外

- 入院外の受診者数は、実態に近い疾病の発生状況を観察するため、1枚のレセプトに記載された1ないし複数の疾病名ごとに受診者数（レセプト件数）を計数している。また、医療費も上記と同様の考え方にに基づき、各疾病名に結び付く診療行為や薬剤の点数を分配し、疾病名ごとに医療費を振り分けた結果に基づき算出した推計医療費である。
- たとえば、レセプト上に3つの傷病名—A病名、B病名、C病名—が記載されている場合、受診者数（レセプト件数）は、A病名：1人（件）、B病名：1人（件）、C病名：1人（件）として計数し、疾病・疾病分類ごとに集計している。
- また、医療費も上記と同様の考え方にに基づき、各疾病名に結び付く診療行為や薬剤の点数を分配し、疾病名ごとに医療費を振り分けた結果に基づき算出した推計医療費（薬剤費を含む）である。
- なお、公的医療統計においてはレセプトに記載された1ないし複数の傷病名のうち、主傷病となる代表疾病に基づき1レセプト1傷病名による医療費で集計しているが、これとは異なる点に留意されたい。

### (2) 医科入院

- 入院の受診者数及び医療費は、1枚のレセプトに記載された1ないし複数の疾病名のうち、入院において医療資源を最も投入した疾病名を特定し、当該疾病名を主傷病（代表疾病）として受診者数（レセプト件数）及び医療費を計数している。公的な医療統計と同様（もしくはそれに近い）、1レセプト1疾病名による集計方法である。また、上記の入院外医療費とは異なり、各疾病の医療費は医科レセプトのみを集計対象としており、薬剤費は含まれていない。

## 2. 用語の定義

### ① 推計受診者数（年度平均）

当該年度の各月の受診者数の和を12で除したもの。これは、組合提供の月別の医療費データは集計値であり、受診者数については当該月に報告のあった受診者数に他の月と同一の受診者が計上される場合があることから、当該年度の集計にあたっては、各月の受診者数を累計した値を12で除した推計値を用いている。

### ② 加入者1,000人当たり受診者数（年度平均）

当該年度の平均受診者数を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除し1,000倍したもの。

③ 加入者1人当たり医療費

当該年度の医療費を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除したものの。

④ 受診率（1,000人当たりレセプト件数）

当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除し1,000倍したものの。

⑤ レセプト1件当たり日数

当該年度の診療実日数をレセプト件数で除したものの。

⑥ 1日当たり医療費

当該年度の医療費を診療実日数で除したものの。

⑦ 加入者1人当たり医療費の3要素分解

加入者1人当たり医療費は、以下の通り、①「受診率」、②「1件当たり日数」、③「1日当たり医療費」一の積に分解することができる。

$$\begin{aligned} \text{【加入者1人当たり医療費】} &= \text{【医療費】} \div \text{【加入者数】} \\ &= \text{①「受診率」} \left( \text{【レセプト件数】} \div \text{【加入者数】} \right) \times 1,000 \\ &\times \text{②「1件当たり日数」} \left( \text{【日数】} \div \text{【レセプト件数】} \right) \\ &\times \text{③「1日当たり医療費」} \left( \text{【医療費】} \div \text{【日数】} \right) \end{aligned}$$

⑧ 推計新規入院件数（1,000人当たり件数）

当該年度4月～3月までの各月に新たに入院した患者数の合計（推計値）である。

⑨ 推計平均在院日数

退院日を含む平均在院日数の推計値である。

⑩ 推計1入院当たり医療費

入院患者1人にかかる、入院してから退院するまでの医療費の推計値である。

## ■ 医科入院外

---

レセプト記載の疾病名ごとにみた被保険者の受診動向

(受診動向)

- (1) 男女別にみた被保険者推計受診者数及び構成割合
- (2) 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数
- (3) 男女別にみた年齢階層別被保険者 1,000 人当たり受診者数
- (4) 被保険者 1,000 人当たり受診者数（男女計）の月別推移

(参考) 精神・行動障害及びメンタル系疾患の医療費の現状

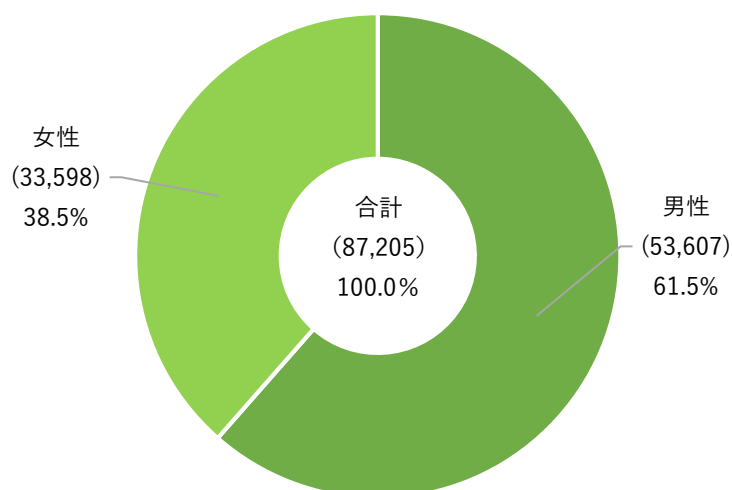
- 医療費の概況
- 被保険者 1 人当たり医療費

## 1. 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害

### (1) 男女別にみた被保険者推計受診者数及び構成割合

- 医科入院外における被保険者の推計受診者数（年度平均）の男女別構成割合をみると、男性：61.5%（推計5万3,607人）、女性：38.5%（同3万3,598人）となっており、男性が約6割を占めている。

令和4年度 医科入院外  
男女別 被保険者 推計受診者数（年度平均）及び構成割合  
（1,310組合）  
<統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害>



※ カッコ内の数字は推計受診者数（参考数値、単位：人）である（以下、同じ）。

### (2) 男女別にみた被保険者1,000人当たり受診者数

- 男女別にみた被保険者1,000人当たり受診者数は、男性：5.18人、女性：6.00人となっており、被保険者1,000人当たり受診者数でみると女性が多い。

#### 医科入院外：被保険者1,000人当たり受診者数

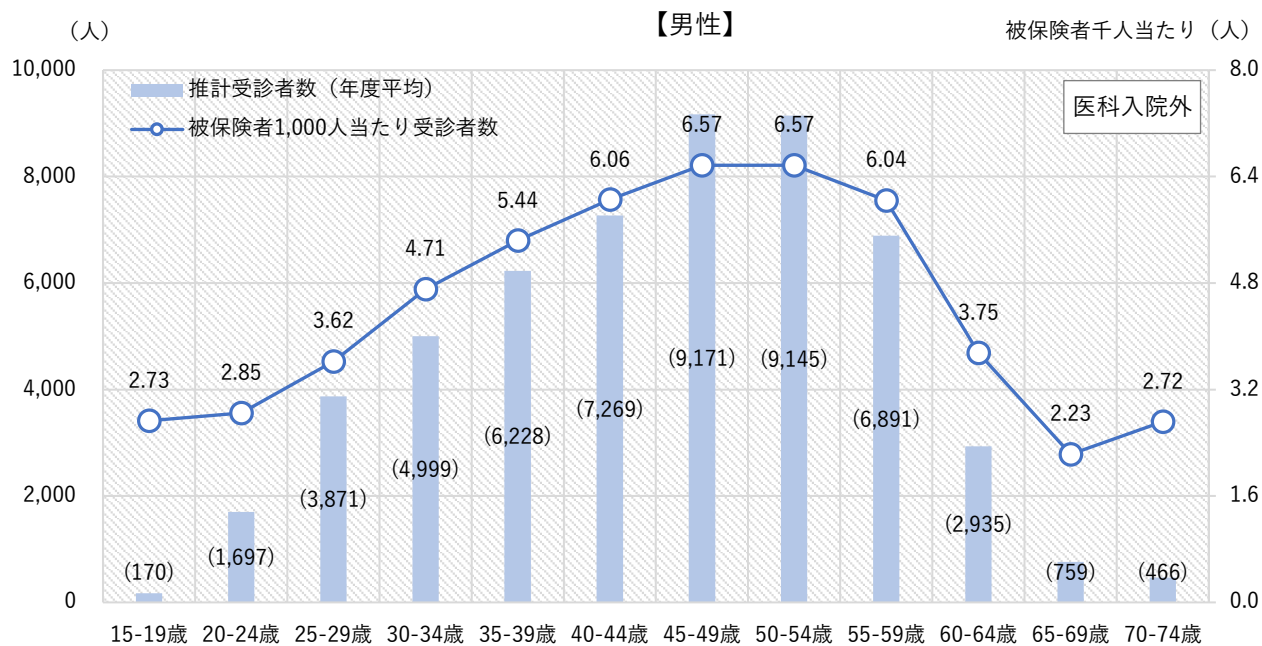
統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	推計受診者数 (人)	被保険者1,000人当たり 受診者数 (人)
男女計	87,205	5.46
男性	53,607	5.18
女性	33,598	6.00

(3) 男女別にみた年齢階層別被保険者 1,000 人当たり受診者数

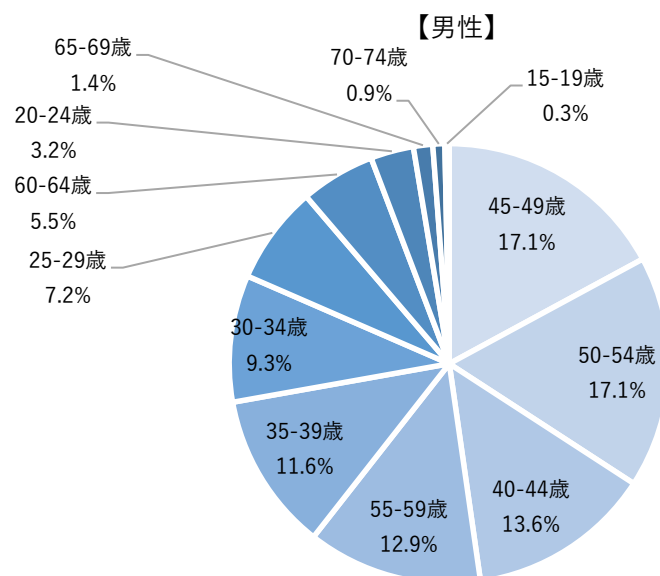
1) 男性

- 年齢階層別に被保険者（男性）1,000 人当たり受診者数をみると、45-49 歳及び 50-54 歳：6.57 人が最も多く、次いで 40-44 歳：6.06 人、55-59 歳：6.04 人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると 45-49 歳及び 50-54 歳：17.1%、40-44 歳：13.6%、55-59 歳：12.9%となっており、40～50 代で全体の約 6 割を占める。

年齢階層別 被保険者 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数

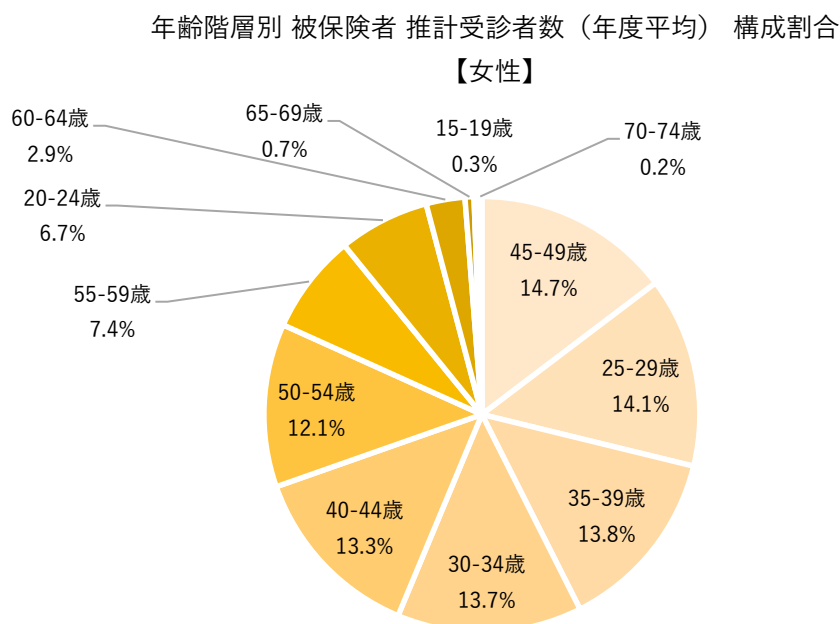
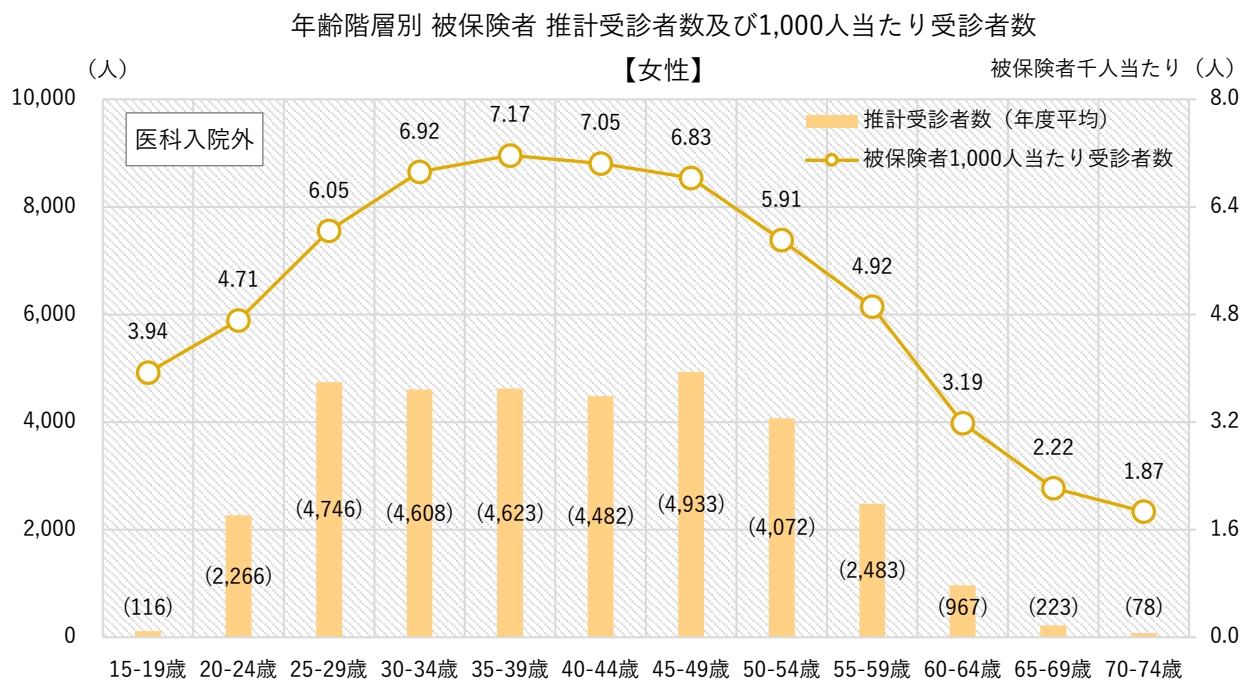


年齢階層別 被保険者 推計受診者数 (年度平均) 構成割合



## 2) 女性

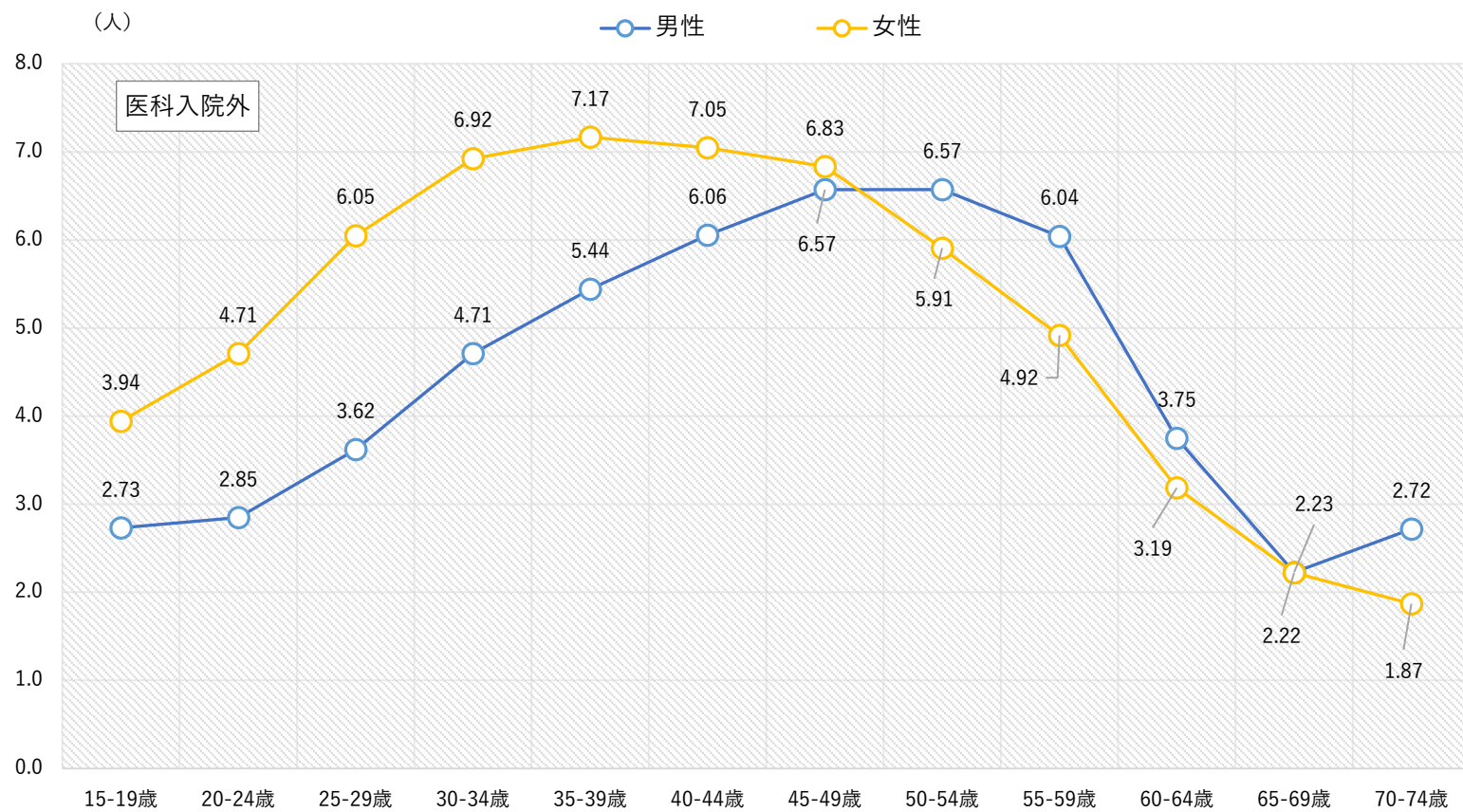
- 年齢階層別に被保険者（女性）1,000人当たり受診者数をみると、35-39歳：7.17人が最も多く、次いで40-44歳：7.05人、30-34歳：6.92人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると45-49歳：14.7%、25-29歳：14.1%、35-39歳：13.8%となっており、20歳台：20.8%、30歳台：27.5%、40歳台：28.0%と、男性に比べ若い世代が多い（次頁【参考】を参照）。



【参考】男女別 年齢階層別 被保険者 1,000 人当たり受診者数

<統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害>

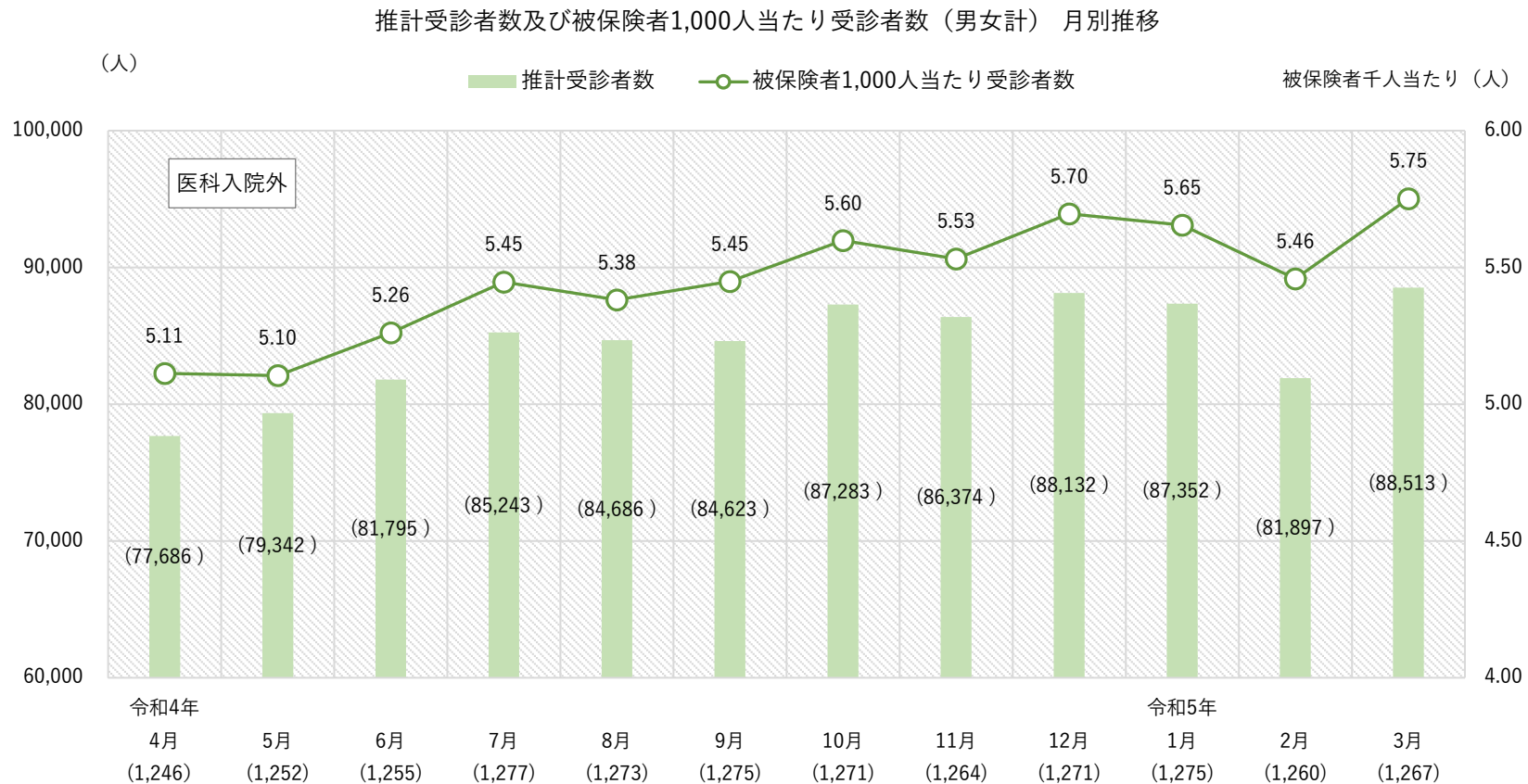
男女別 年齢階層別 被保険者1,000人当たり受診者数





(4) 被保険 1,000 人当たり受診者数 (男女計) の月別推移

- 被保険者 1,000 人当たり受診者数 (男女計) の月別推移をみると、5.10 人～5.75 人で推移しており、とくに 10 月～3 月：5.46～5.75 人で多くなる傾向がみられる。



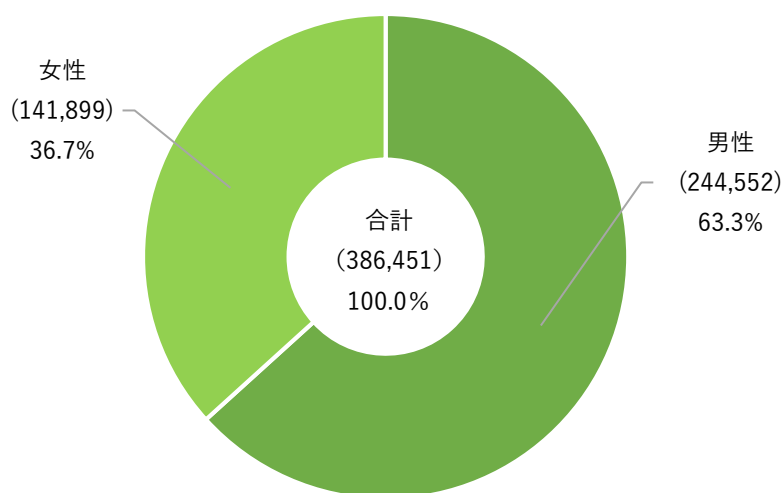
※ 各診療月 (横軸) のカッコ内の数字は当該診療月の調査対象の組合数である (なお、診療月ごとに対象組合数が異なるため、推計受診者数は参考数値として掲載している)。

## 2. 気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)

### (1) 男女別にみた推計受診者数及び構成割合

- 医科入院外における被保険者の推計受診者数 (年度平均) の男女別構成割合をみると、男性：63.3% (推計 24 万 4,552 人)、女性：36.7% (同 14 万 1,899 人) となっており、男性が 6 割以上を占めている。

令和 4 年度 医科入院外  
男女別 被保険者 推計受診者数 (年度平均) 及び構成割合  
( (1,310組合) )  
<気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) >



### (2) 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数

- 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数は、男性：23.61 人、女性：25.32 人となっており、被保険者 1,000 人当たり受診者数で見ると女性が多い。

#### 医科入院外：被保険者 1,000 人当たり受診者数

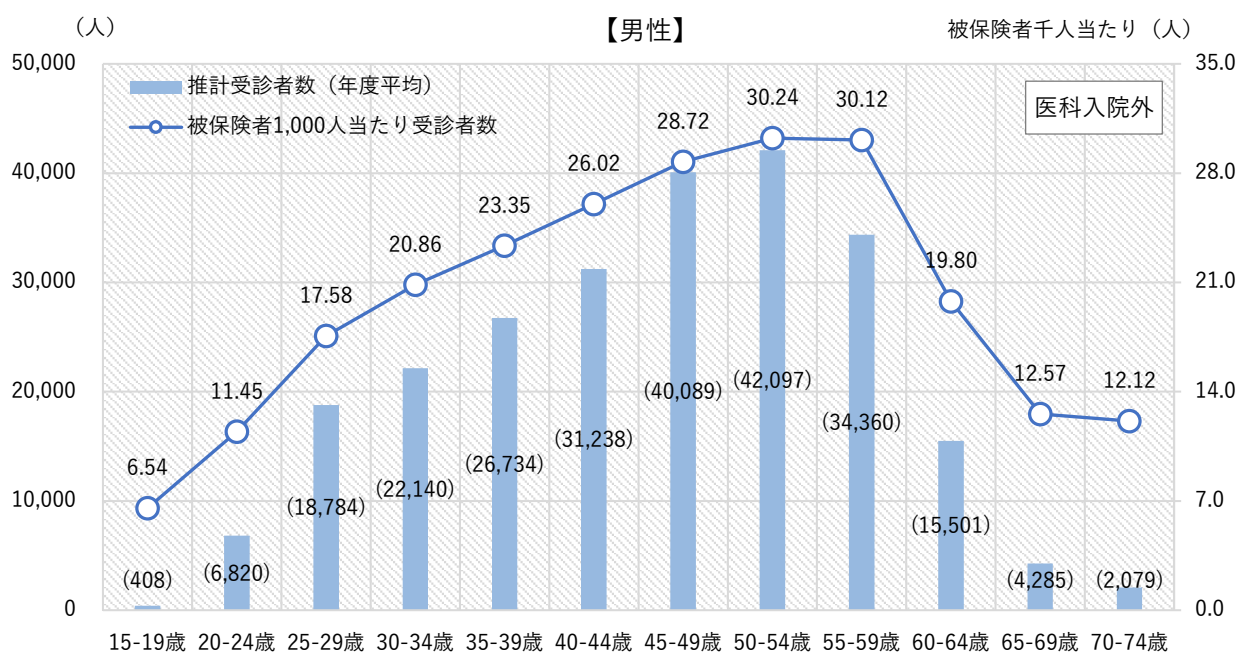
気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)	推計受診者数 (人)	被保険者 1,000 人当たり 受診者数 (人)
男女計	386,451	24.21
男性	244,552	23.61
女性	141,899	25.32

(3) 男女別にみた年齢階層別被保険者 1,000 人当たり受診者数

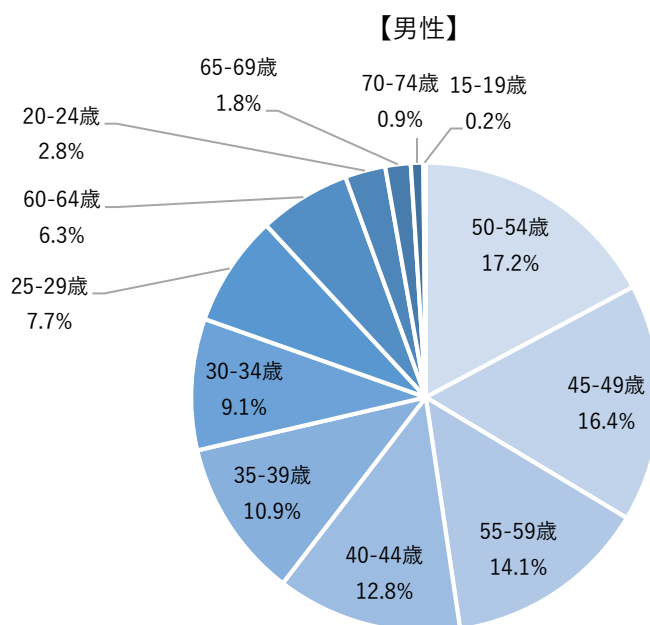
1) 男性

- 年齢階層別に被保険者（男性）1,000 人当たり受診者数をみると、50-54 歳：30.24 人が最も多く、次いで 55-59 歳：30.12 人、45-49 歳：28.72 人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると 50-54 歳：17.2%、45-49 歳：16.4%、55-59 歳：14.1%となっており、40～50 代で全体の約 6 割を占める。

年齢階層別 被保険者 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数

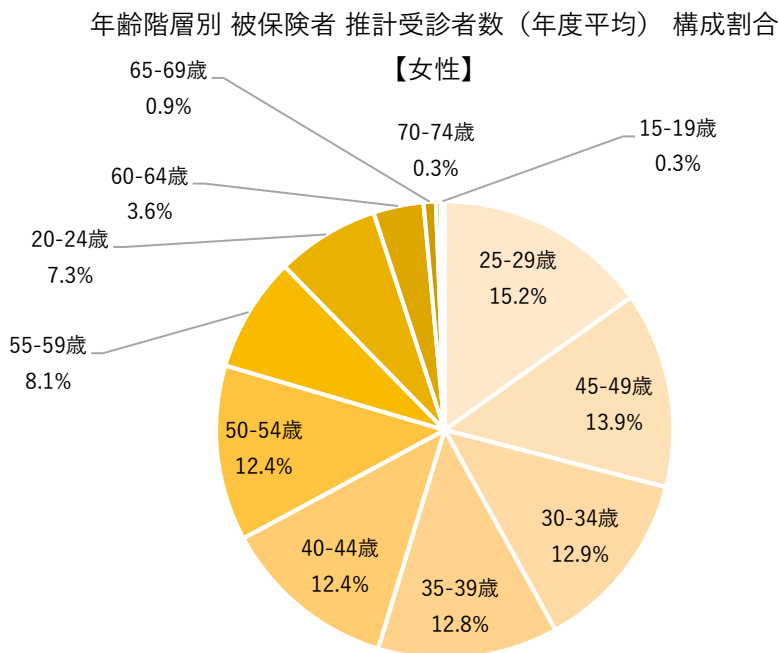
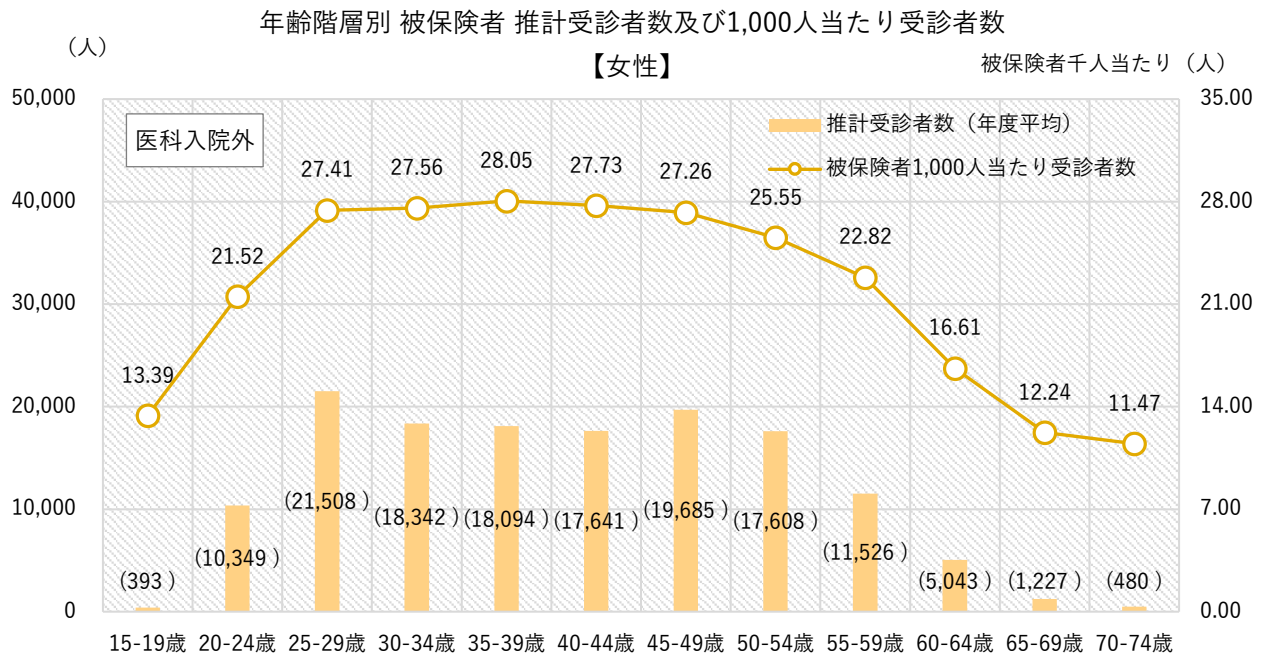


年齢階層別 被保険者 推計受診者数 (年度平均) 構成割合



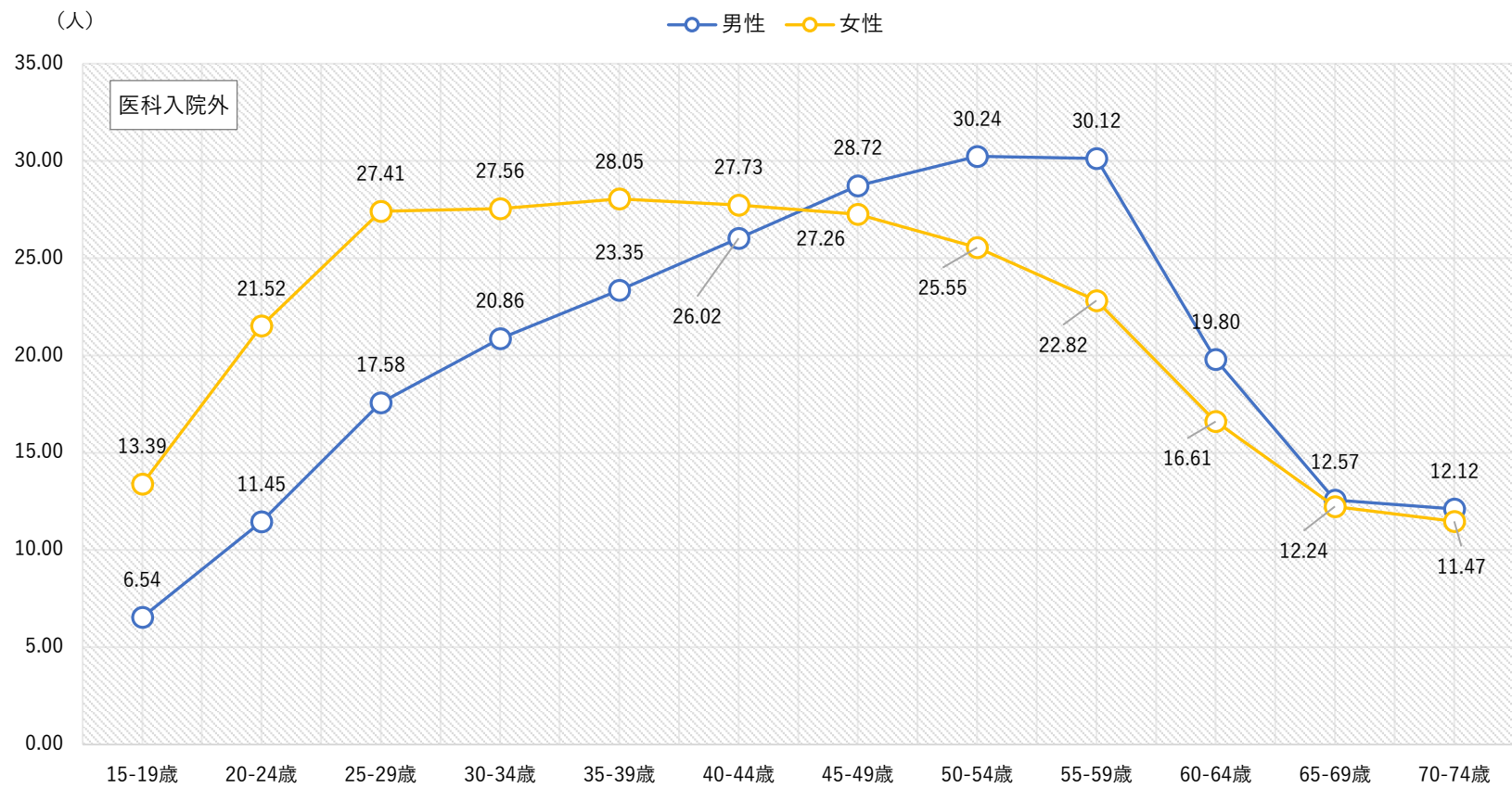
2) 女性

- 年齢階層別に被保険者（女性）1,000人当たり受診者数をみると、35-39歳：28.05人が最も多く、次いで40-44歳：27.73人、30-34歳：27.56人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると25-29歳：15.2%が最も高く、次いで45-49歳：13.9%、30-34歳：12.9%となっており、20歳台：22.5%、30歳台：25.7%、40歳台：26.3%と、男性に比べ若い世代が多い（次頁【参考】を参照）。



【参考】男女別 年齢階層別 被保険者 1,000 人当たり受診者数

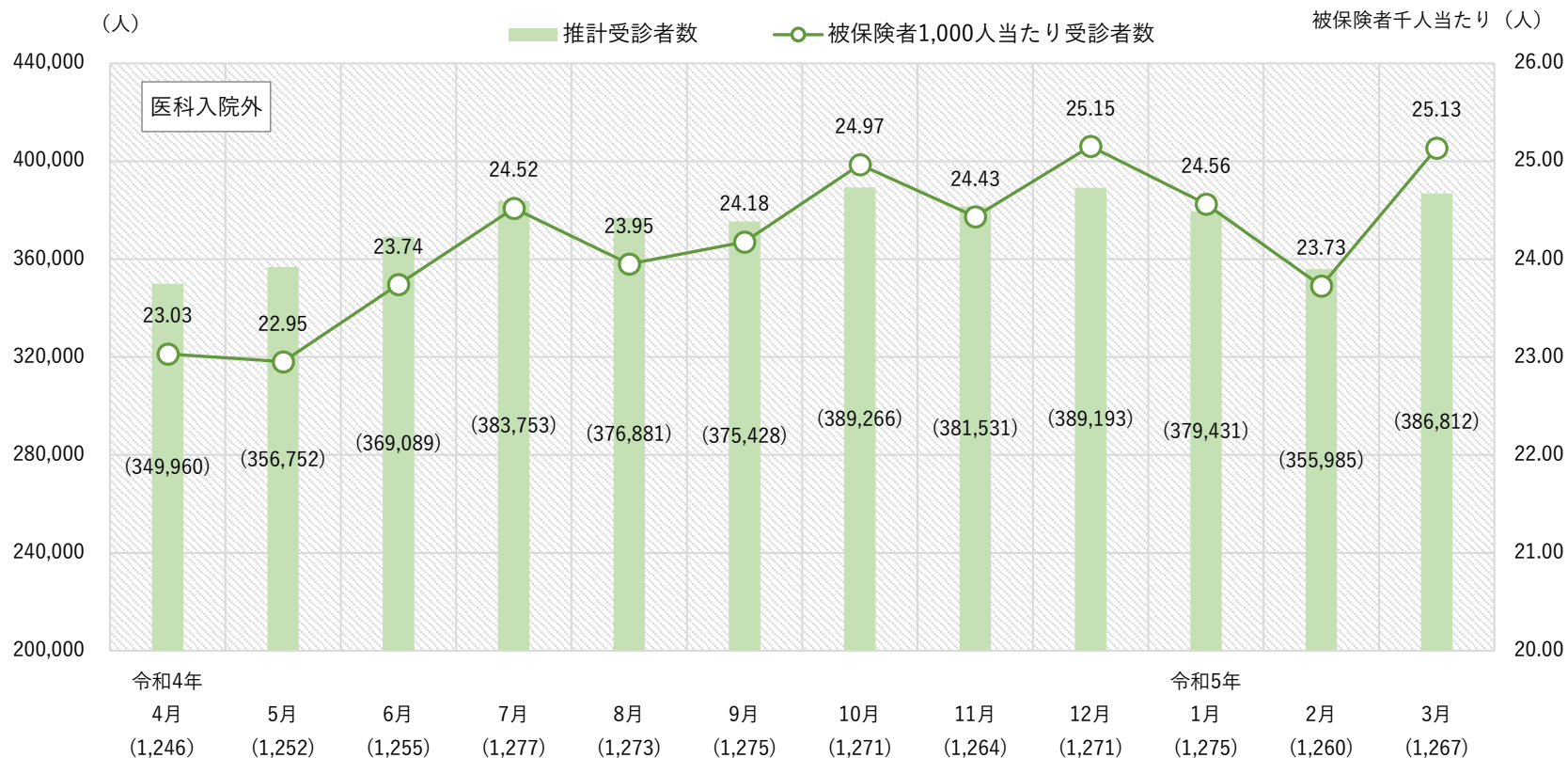
<気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) >  
年齢階層別 男女別 被保険者1,000人当たり受診者数



(4) 被保険者 1,000 人当たり受診者数 (男女計) の月別推移

- 被保険者 1,000 人当たり受診者数 (男女計) の月別推移をみると、22.95 人～25.15 人で推移しており、とくに 10 月：24.97 人、12 月：25.15 人、1 月：24.56 人、3 月：25.13 人で多くなる傾向がみられる。

推計受診者数及び被保険者1,000人当たり受診者数 (男女計) 月別推移



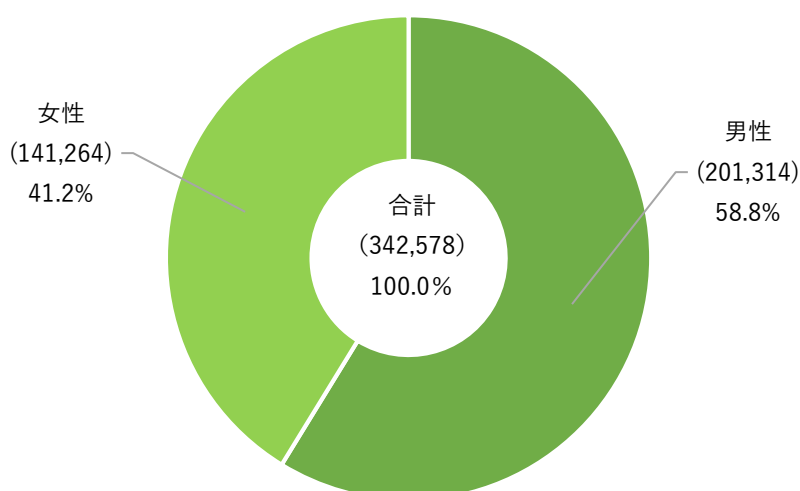
※ 各診療月 (横軸) のカッコ内の数字は当該診療月の調査対象の組合数である (なお、診療月ごとに対象組合数が異なるため、推計受診者数は参考数値として掲載している)。

### 3. 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害

#### (1) 男女別にみた被保険者推計受診者数及び構成割合

- 医科入院外における被保険者の推計受診者数（年度平均）の男女別構成割合をみると、男性：58.8%（推計 20 万 1,314 人）、女性：41.2%（同 14 万 1,264 人）となっており、男性が約 6 割を占めている。

令和 4 年度 医科入院外  
男女別 被保険者 推計受診者数（年度平均）及び構成割合  
（1,310組合）  
<神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害>



#### (2) 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数

- 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数は、男性：19.44 人、女性：25.21 人となっており、被保険者 1,000 人当たり受診者数でみると女性が多い。

医科入院外：被保険者 1,000 人当たり受診者数

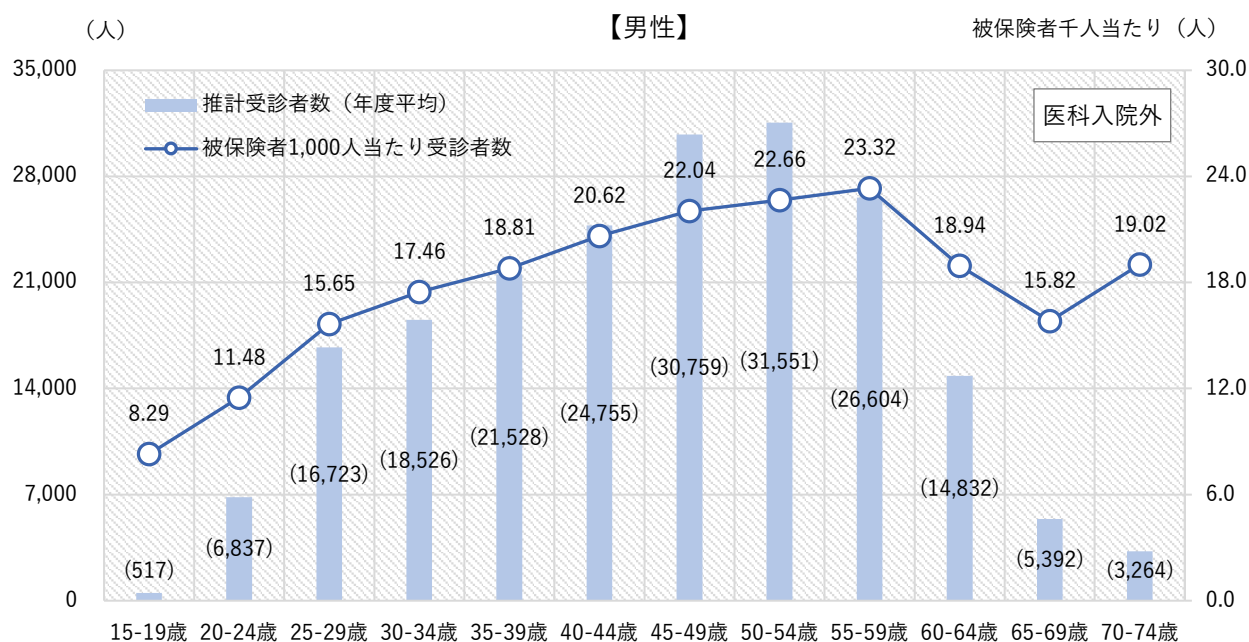
神経症性障害、ストレス関連障害及び 身体表現性障害	推計受診者数 (人)	被保険者 1,000 人当たり 受診者数 (人)
男女計	342,578	21.46
男性	201,314	19.44
女性	141,264	25.21

(3) 男女別にみた年齢階層別被保険者 1,000 人当たり受診者数

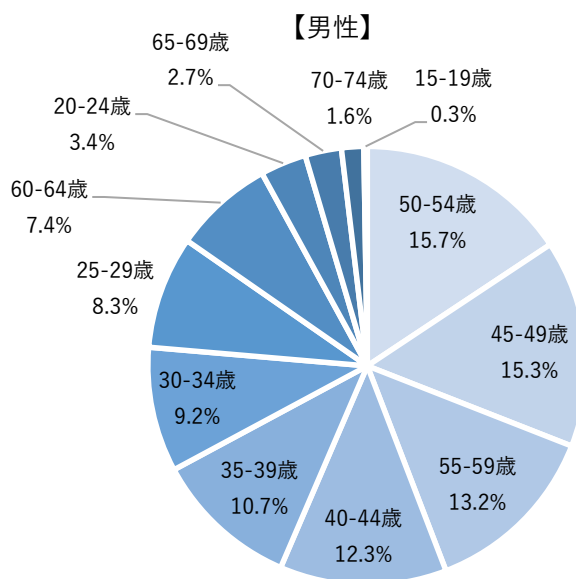
1) 男性

- 年齢階層別に被保険者（男性）1,000 人当たり受診者数をみると、55-59 歳：23.32 人が最も多く、次いで 50-54 歳：22.66 人、45-49 歳：22.04 人となっており、50 歳代までは年齢階層が上がるにつれて多くなる傾向がみられる。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると 50-54 歳：15.7%、45-49 歳：15.3%、55-59 歳：13.2%となっており、40～50 代で全体の約 6 割を占める。

年齢階層別 被保険者 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数



年齢階層別 被保険者 推計受診者数 (年度平均) 構成割合

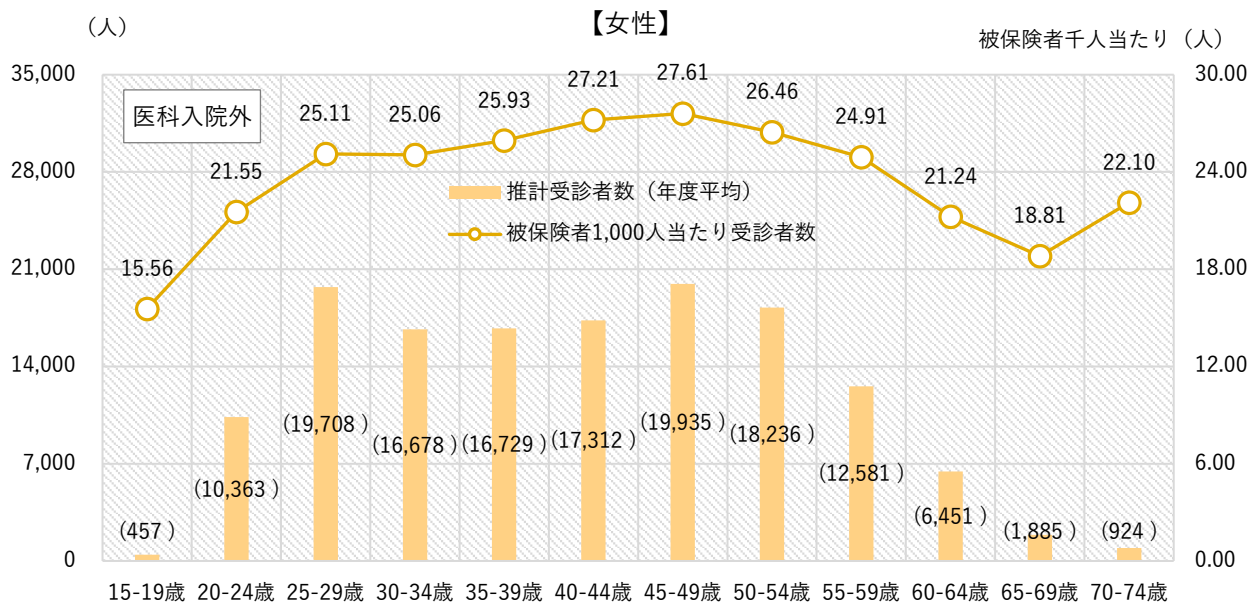




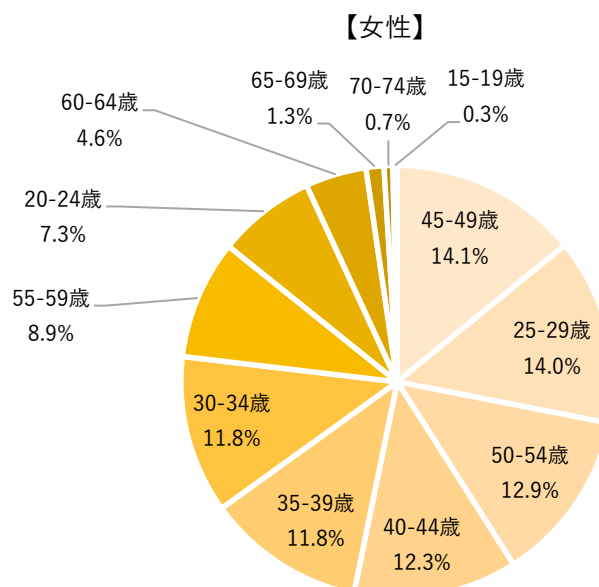
## 2) 女性

- 年齢階層別に被保険者（女性）1,000人当たり受診者数をみると、45-49歳：27.61人が最も多く、次いで40-44歳：27.21人、50-54歳：26.46人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると、45-49歳：14.1%、25-29歳：14.0%、50-54歳：12.9%となっており、男性とは異なり、20～50代のどの階層においても2割以上を占めている（次頁【参考】を参照）。

年齢階層別 被保険者 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数



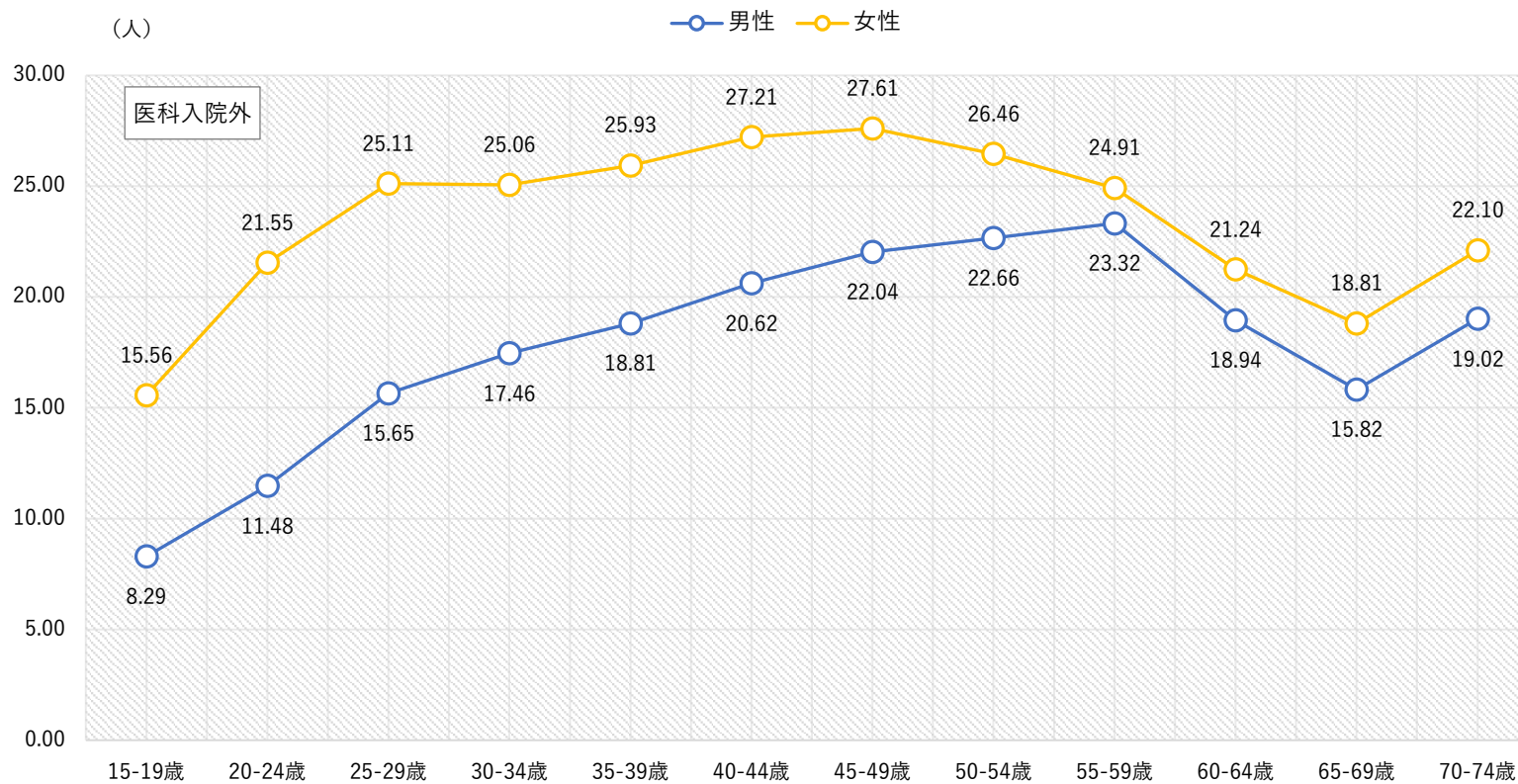
年齢階層別 被保険者 推計受診者数（年度平均） 構成割合



【参考】男女別 年齢階層別 男女別被保険者 1,000 人当たり受診者数

<神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害>

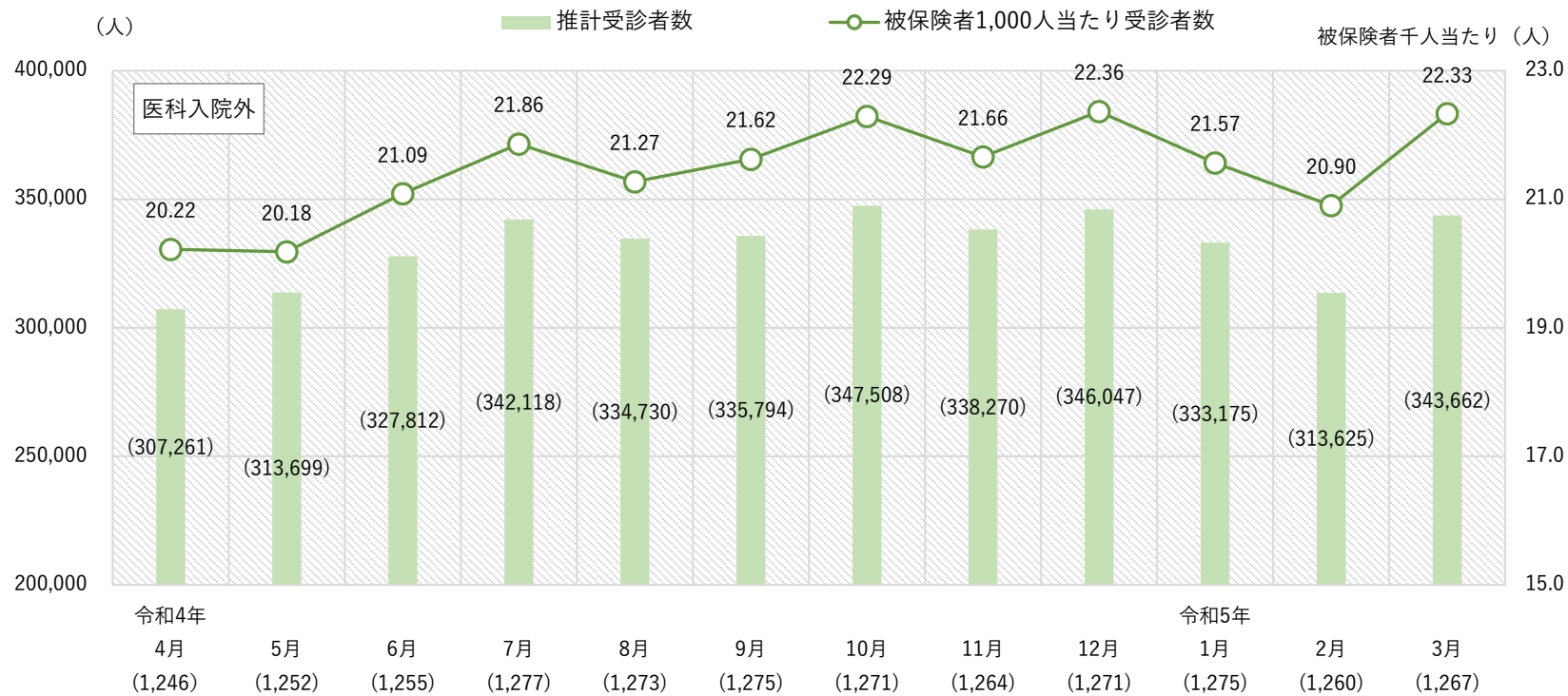
年齢階層別 男女別 被保険者1,000人当たり受診者数



(4) 被保険 1,000 人当たり受診者数 (男女計) の月別推移

- 被保険者 1,000 人当たり受診者数 (男女計) の月別推移をみると、20.18 人～22.36 人で推移しており、とくに 7 月：21.86 人、10 月：22.29 人、12 月：22.36 人、3 月：22.33 人で多くなる傾向がみられる。

推計受診者数及び被保険者1,000人当たり受診者数 (男女計) 月別推移



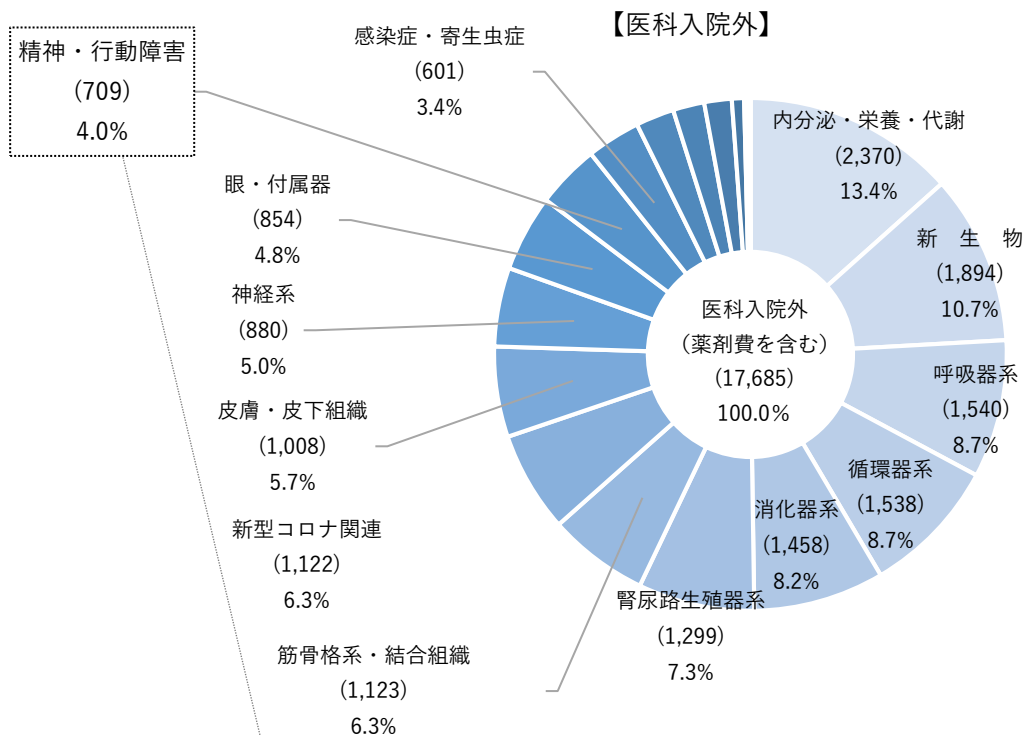
※ 各診療月 (横軸) のカッコ内の数字は当該診療月の調査対象の組合数である (なお、診療月ごとに対象組合数が異なるため、推計受診者数は参考数値として掲載している)。

【参考】精神・行動障害及びメンタル系3疾患の医科入院外医療費

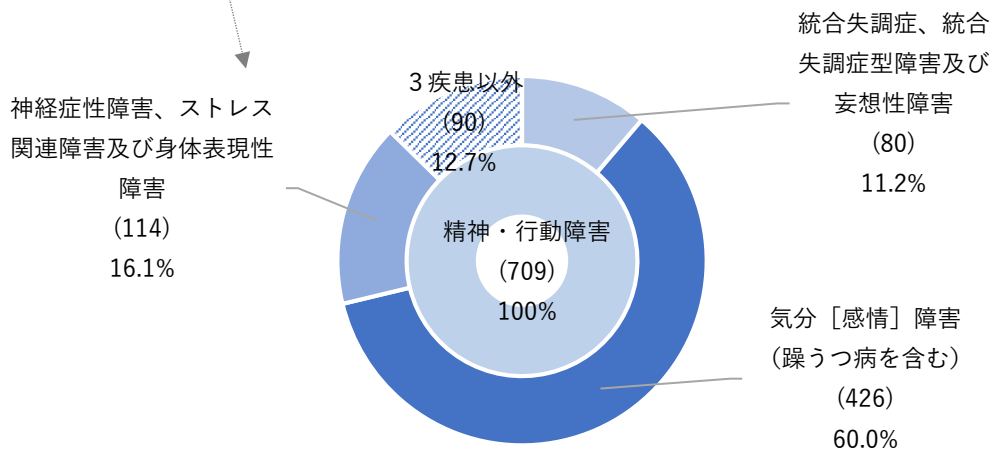
(1) 医療費の概況

- 疾病別医科入院外医療費総額（薬剤費を含む）に占める「精神・行動障害」の医療費割合は全体の4.0%（709億円）。
- 「精神・行動障害」に占めるメンタル系3疾患の医療費構成割合は、①気分[感情]障害（躁うつ病を含む）が60.0%（入院外医療費総額に占める割合：2.4%）と最も高く、次いで、②神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害：16.1%（同0.6%）、③統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害：11.2%（同0.5%）となっている。

令和4年度 疾病19分類別医療費構成割合



精神・行動障害：疾患別構成割合



※ カッコ内は金額（単位：億円）である（以下、同じ）。

(2) 被保険者1人当たり医療費

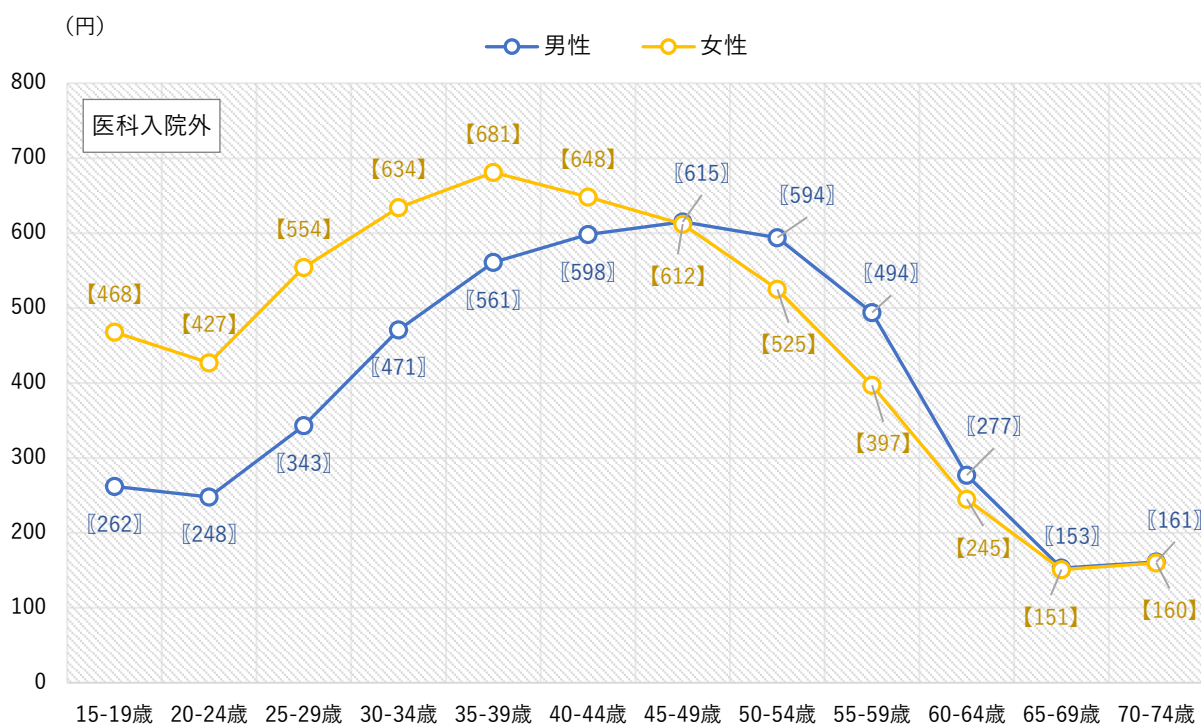
1) 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害

- 医科入院外における「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の被保険者1人当たり医療費は、男性477円、女性540円と、女性が高い。
- 年齢階層別にみると、15歳～44歳までは女性が高く、35-39歳：681円、40-44歳：648円、30-34歳：634円と30～40代で高くなっている。一方、男性は、45-49歳：615円、40-44歳：598円、50-54歳：594円と40～50代で高くなっている。

医科入院外：被保険者1人当たり医療費（薬剤費を含む）

	被保険者1人当たり医療費
疾病別医療費計（薬剤費を含む）	11万0,797円
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	499円
男性	477円
女性	540円

男女別 年齢階層別 被保険者1人当たり医療費（円）



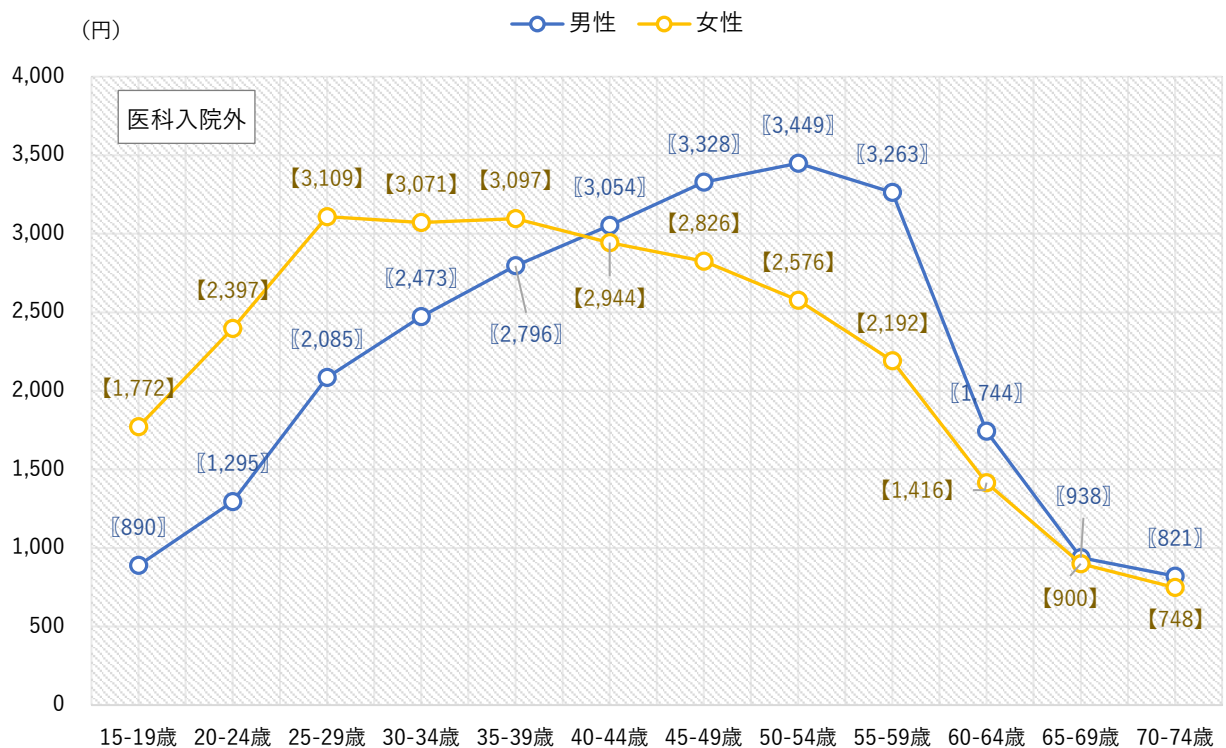
2) 気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)

- 医科入院外における「気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)」の被保険者 1 人当たり医療費は、男性 2,659 円、女性 2,683 円と、女性が高い。
- 年齢階層別にみると、15 歳～39 歳までは女性が高く、25-29 歳：3,109 円、35-39 歳：3,097 円、30-34 歳：3,071 円と 20 歳～30 歳台で高くなっている。一方、男性は、50-54 歳：3,449 円、45-49 歳：3,328 円、55-59 歳：3,263 円と 40～50 代で高くなっている。

医科入院外：被保険者 1 人当たり医療費 (薬剤費を含む)

被保険者 1 人当たり医療費	
疾病別医療費計 (薬剤費を含む)	11 万 0,797 円
気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)	2,667 円
男性	2,659 円
女性	2,683 円

男女別 年齢階層別 被保険者 1 人当たり医療費 (円)



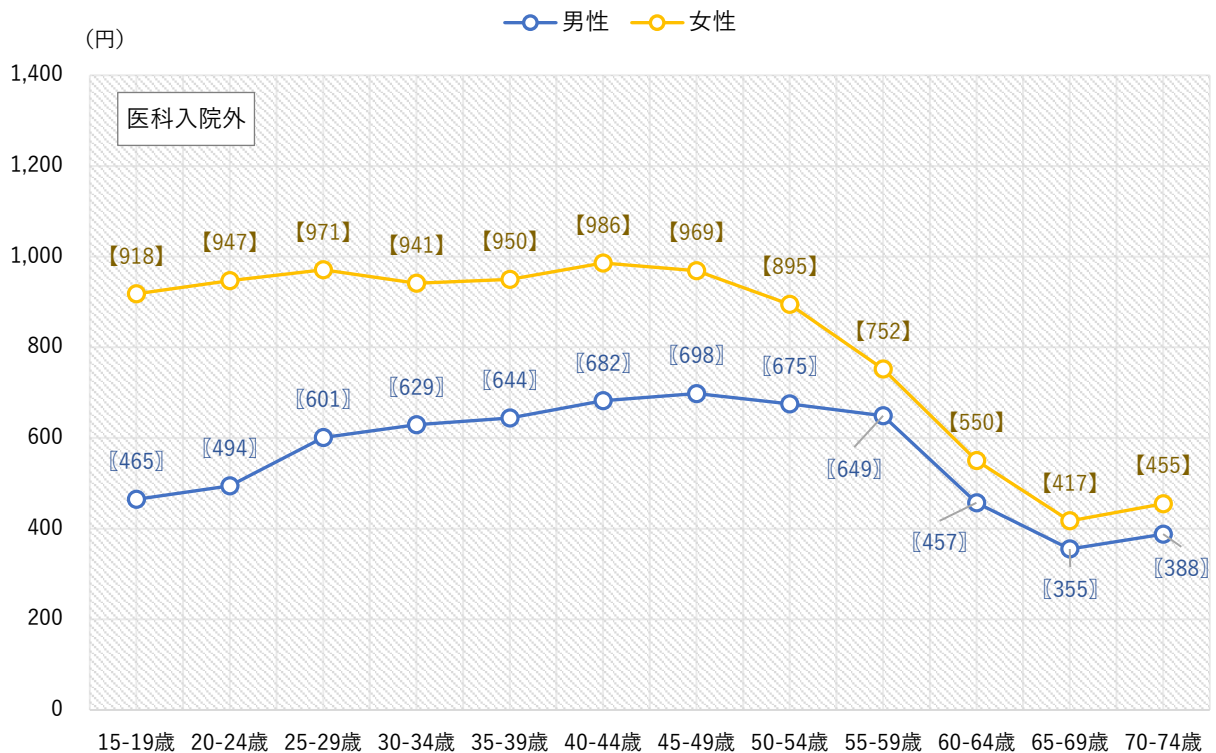
3) 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害

- 医科入院外における「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の被保険者1人当たり医療費は、男性617円、女性899円と、女性が高い。
- 年齢階層別にみると、全ての年齢階層において女性が高く、40-44歳：986円、25-29歳：971円、45-49歳：969円と高くなっている。一方、男性は、45-49歳：698円、40-44歳：682円、50-54歳：675円と40～50代で高くなっている。

医科入院外：被保険者1人当たり医療費（薬剤費を含む）

被保険者1人当たり医療費	
疾病別医療費計（薬剤費を含む）	11万0,797円
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	716円
男性	617円
女性	899円

男女別 年齢階層別 被保険者1人当たり医療費（円）



## ■ 医科入院

---

レセプト記載の代表疾病でみた被保険者の受診動向

(受診動向)

- (1) 男女別にみた被保険者推計受診者数及び構成割合
- (2) 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数
- (3) 男女別にみた年齢階層別被保険者 1,000 人当たり受診者数
- (4) 被保険者 1,000 人当たり推計新規入院件数

(参考) 精神行動及びメンタル系疾患の医療費の現状

- (1) 医療費の概況
- (2) 被保険者 1 人当たり医療費
- (3) 被保険者 推計 1 入院当たり医療費

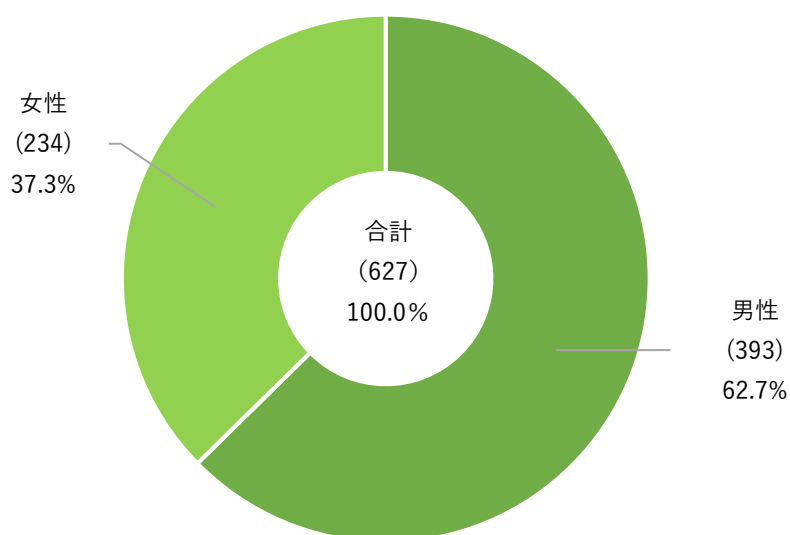


## 1. 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害

### (1) 男女別にみた被保険者推計受診者数及び構成割合

- 医科入院における被保険者の推計受診者数（年度平均）の男女別構成割合をみると、男性：393人、女性：234人となっており、男性が6割以上を占めている。

令和4年度 医科入院  
男女別 被保険者 推計受診者数（年度平均）及び構成割合  
（1,310組合）  
<統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害>



※ カッコ内の数字は推計受診者数（参考数値、単位：人）である（以下、同じ）。

### (2) 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数

- 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数は、男性：0.039人、女性：0.042人と、被保険者 1,000 人当たり受診者数でみると女性が多い。

医科入院：被保険者 1,000 人当たり受診者数

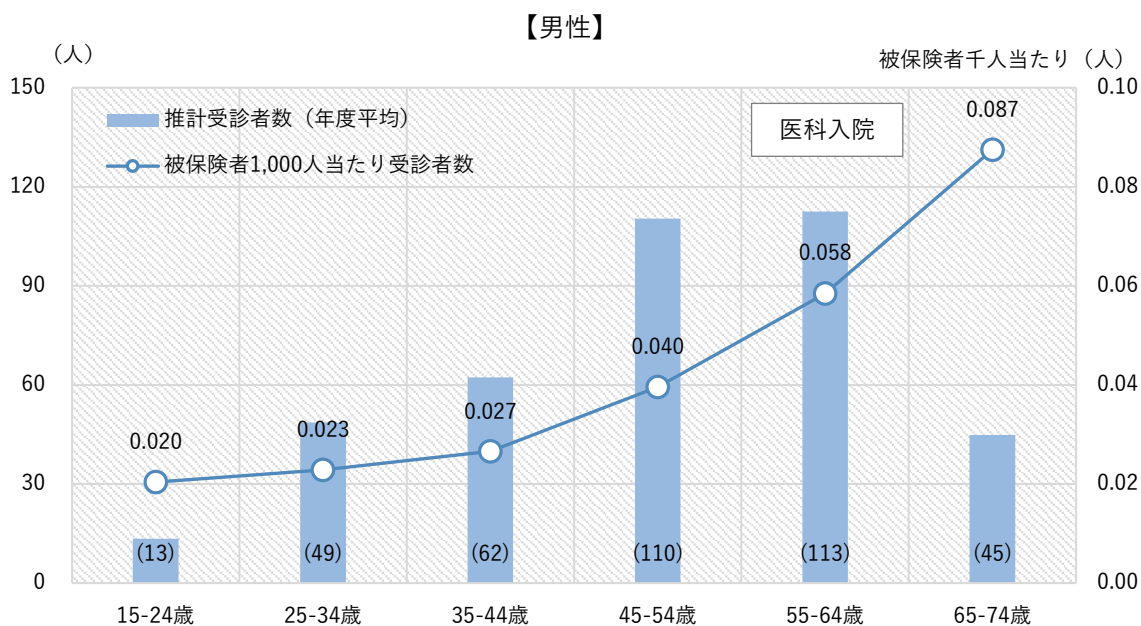
統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	推計受診者数（人）	被保険者 1,000 人当たり 受診者数（人）
男女計	627	0.039
男性	393	0.038
女性	234	0.042

(3) 男女別にみた年齢階層別被保険者 1,000 人当たり受診者数

1) 男性

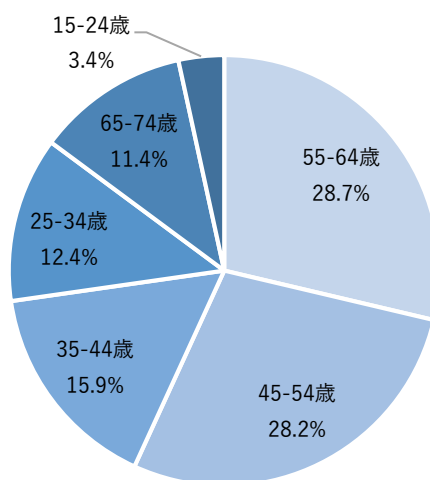
- 年齢階層別に被保険者（男性）1,000 人当たり受診者数をみると、65-74 歳：0.087 人が最も多く、次いで 55-64 歳：0.058 人、45-54 歳：0.040 人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると 55-64 歳：28.7%、45-54 歳：28.2%、35-44 歳：15.9%となっており、35 歳～64 歳で全体の 7 割以上を占めている。

年齢階層別 被保険者 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数



年齢階層別 被保険者 推計受診者数（年度平均）構成割合

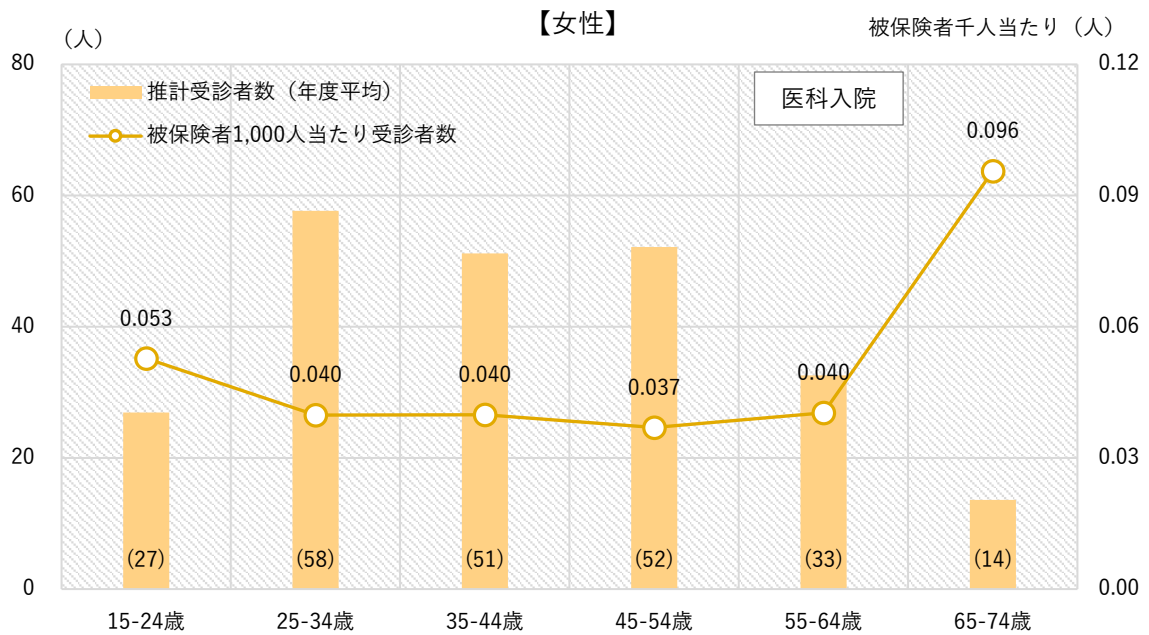
**【男性】**



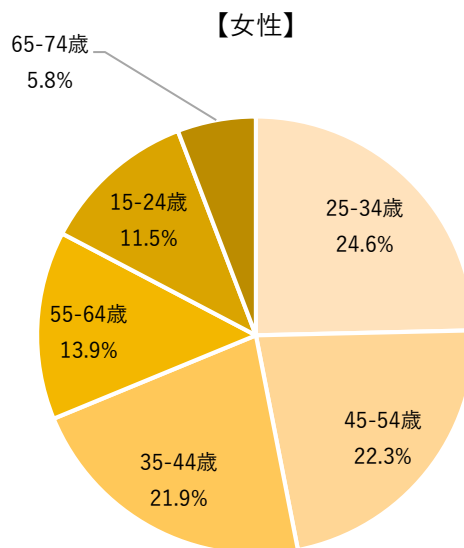
2) 女性

- 年齢階層別に被保険者（女性）1,000人当たり受診者数をみると、65-74歳：0.096人が最も多く、次いで15-24歳：0.053人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると25-34歳：24.6%、45-54歳：22.3%、35-44歳：21.9%となっており、男性に比べ若い世代が多い（次頁【参考】を参照）。

年齢階層別 被保険者 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数



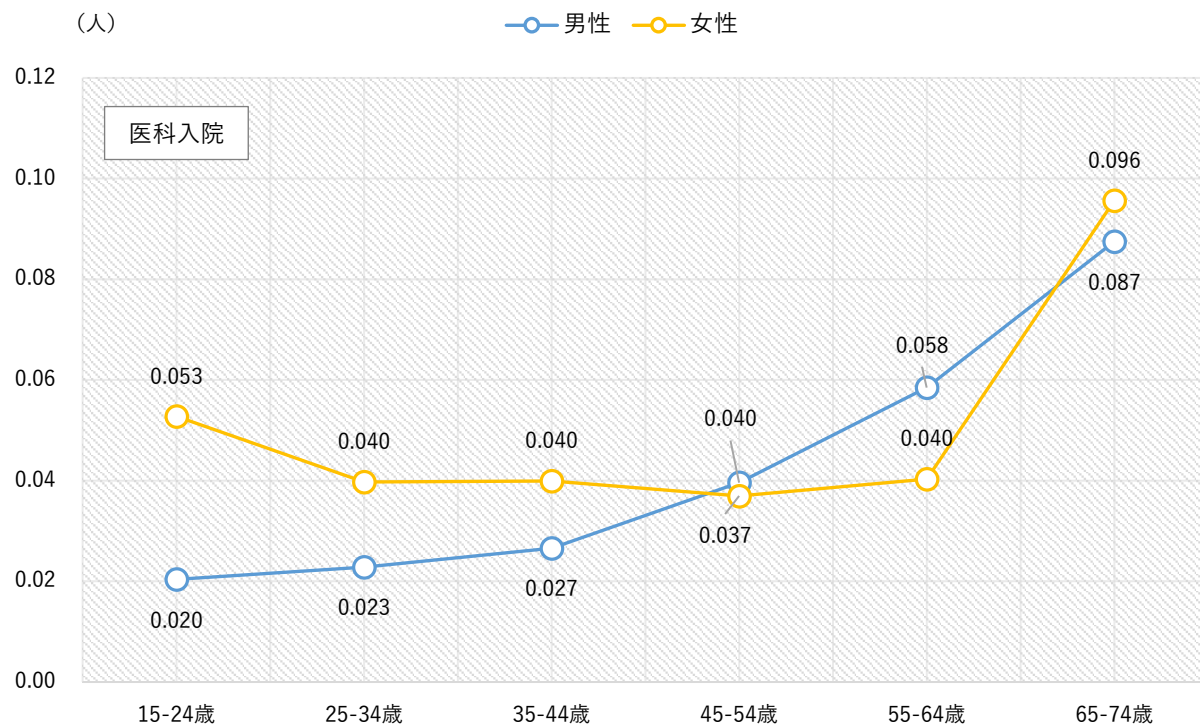
年齢階層別 被保険者 推計受診者数 (年度平均) 構成割合



【参考】男女別 年齢階層別 被保険者 1,000 人当たり受診者数

<統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害>

男女別 年齢階層別 被保険者1,000人当たり受診者数



(4) 被保険者 1,000 人当たり推計新規入院件数

- 「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の 1,000 人当たり推計新規入院件数をみると、合計：0.138 件に対して、男性：0.120 件、女性：0.172 件となっており、女性のほうが多い。

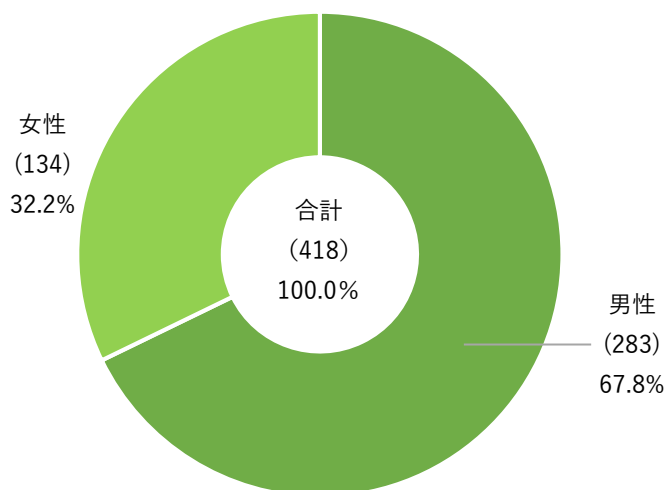
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害		推計新規入院件数 (被保険者 1,000 人当たり)
合計		0.138 件
	男性	0.120 件
	女性	0.172 件

## 2. 気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)

### (1) 男女別にみた被保険者推計受診者数及び構成割合

- 医科入院における被保険者の推計受診者数 (年度平均) の男女別構成割合をみると、男性：67.8% (推計 283 人)、女性：32.2% (同 134 人)となっており、男性が約 7 割を占めている。

令和4年度 医科入院  
男女別 被保険者 推計受診者数 (年度平均) 及び構成割合  
(1,310組合)  
<気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) >



### (2) 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数

- 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数は、男性：0.027 人、女性：0.024 人となっており、被保険者 1,000 人当たり受診者数でみると男性が多い。

#### 医科入院：被保険者 1,000 人当たり受診者数

気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)	推計受診者数 (人)	被保険者 1,000 人当たり受診者数 (人)
男女計	418	0.026
男性	283	0.027
女性	134	0.024

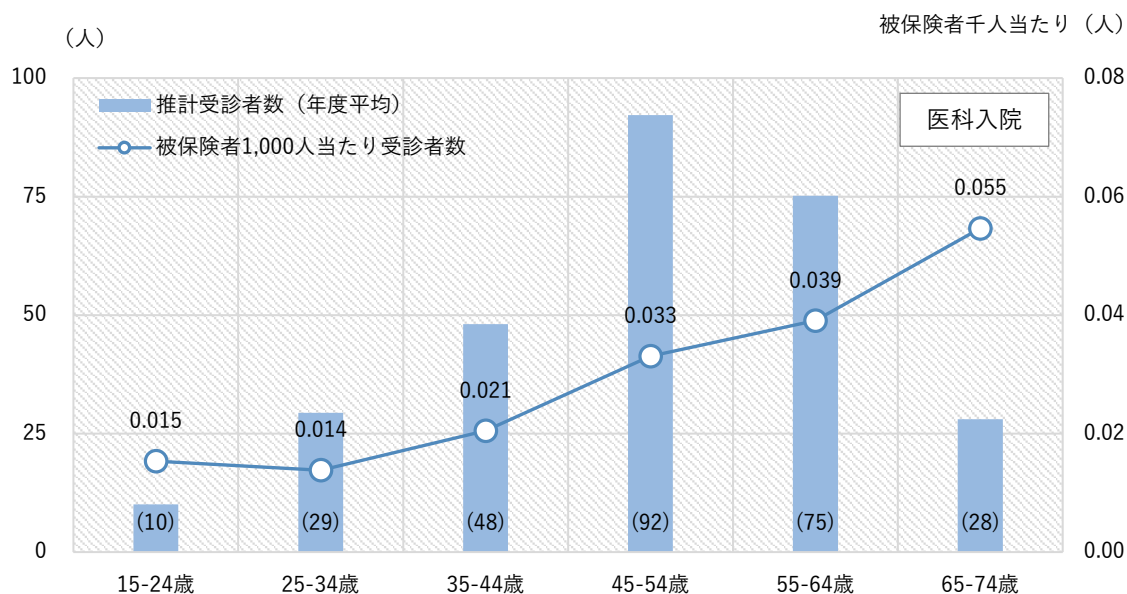
(3) 男女別にみた年齢階層別被保険者 1,000 人当たり受診者数

1) 男性

- 年齢階層別に被保険者（男性）1,000 人当たり受診者数をみると、65-74 歳：0.055 人が最も多く、次いで、55-64 歳：0.039 人、45-54 歳：0.033 人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると 45-54 歳：32.6%、55-64 歳：26.6%、35-44 歳：17.0%となっており、35 歳～64 歳で全体の約 8 割を占めている。

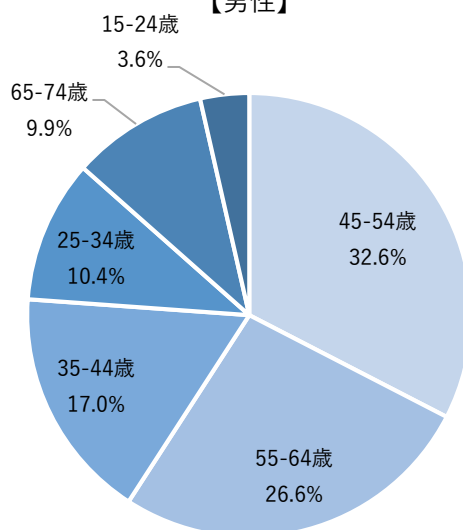
年齢階層別 被保険者 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数

【男性】



年齢階層別 被保険者 推計受診者数（年度平均）構成割合

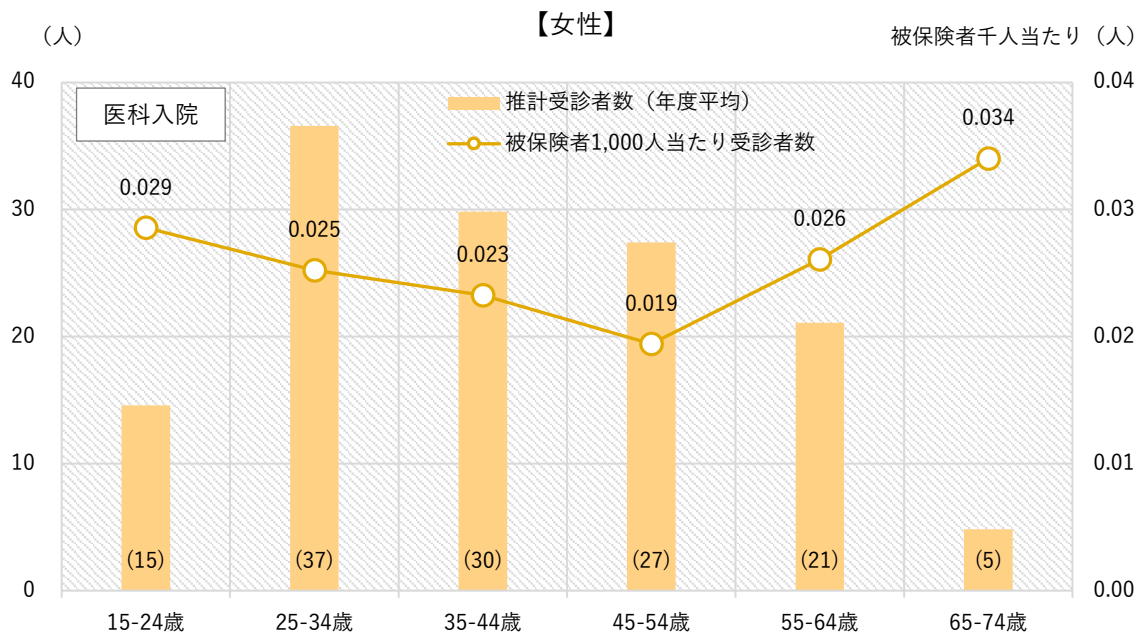
【男性】



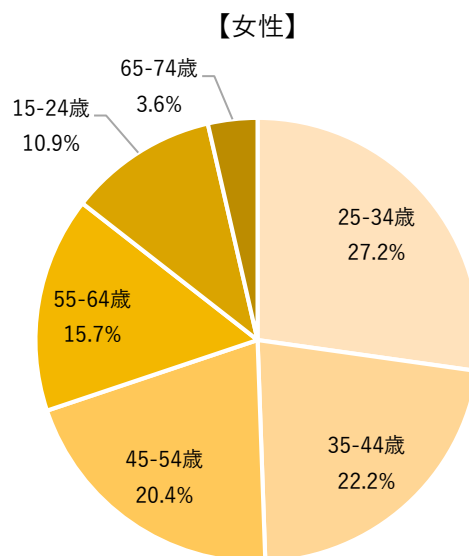
2) 女性

- 年齢階層別に被保険者（女性）1,000人当たり受診者数をみると、65-74歳：0.034人が最も多く、次いで、15-24歳：0.029人、55-64歳：0.026人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると25-34歳：27.2%、35-44歳：22.2%、45-54歳：20.4%と、男性に比べ若い世代が多い（次頁【参考】を参照）。

年齢階層別 被保険者 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数



年齢階層別 被保険者 推計受診者数（年度平均）構成割合

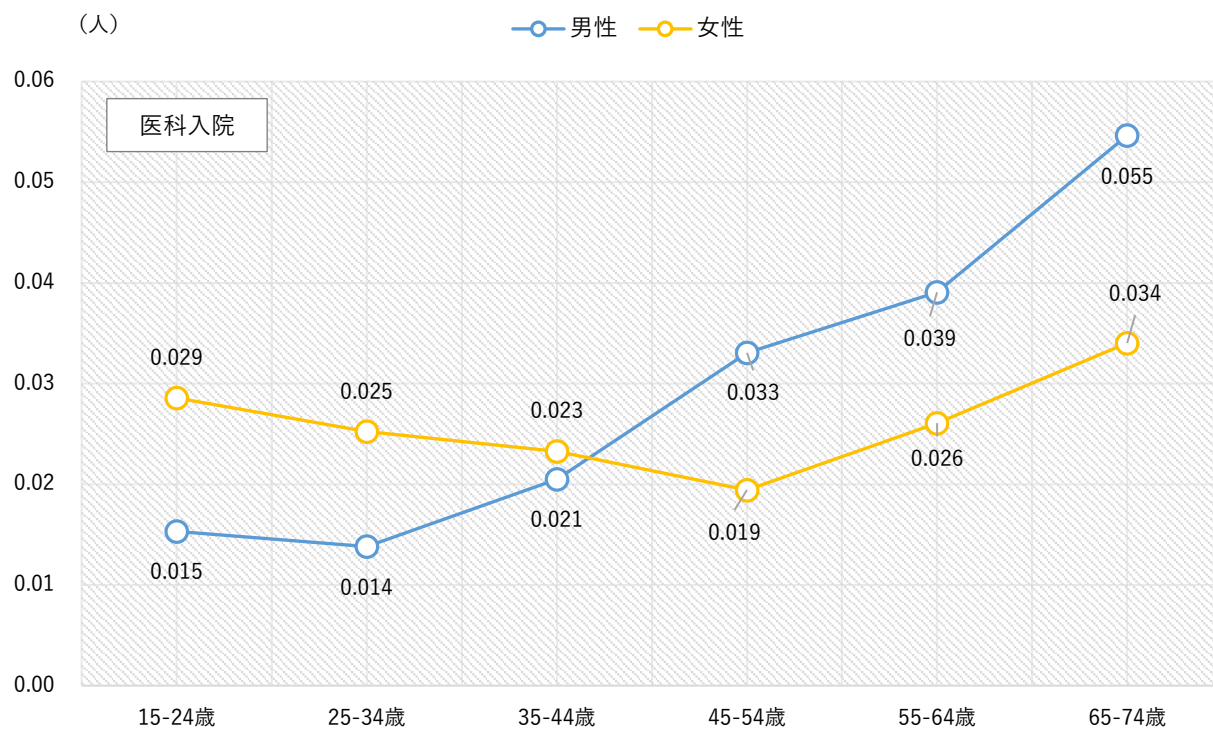




【参考】男女別 年齢階層別 被保険者 1,000 人当たり受診者数

<気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) >

男女別 年齢階層別 被保険者1,000人当たり受診者数



(4) 被保険者 1,000 人当たり推計新規入院件数

- 「気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)」の 1,000 人当たり推計新規入院件数をみると、合計：0.111 件に対して、男性：0.107 件、女性：0.119 件となっており、女性のほうが多い。

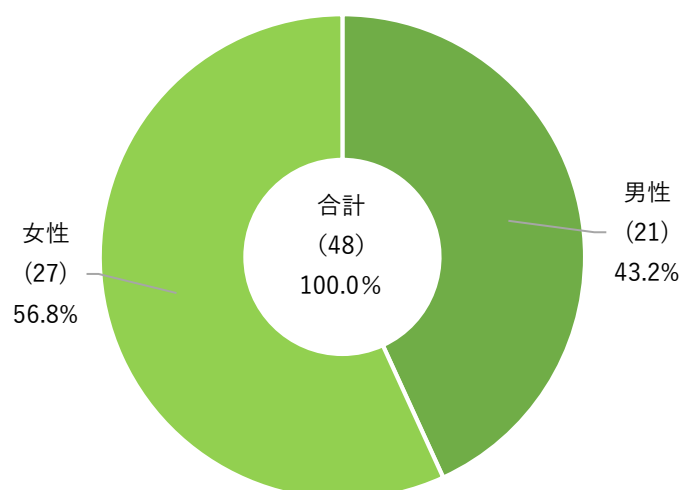
気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)		推計新規入院件数 (被保険者 1,000 人当たり)
合計		0.111 件
	男性	0.107 件
	女性	0.119 件

### 3. 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害

#### (1) 男女別にみた被保険者推計受診者数及び構成割合

- 医科入院における被保険者の推計受診者数（年度平均）の男女別構成割合をみると、男性：43.2%（推計 21 人）、女性：56.8%（同 27 人）となっており、女性が約 6 割を占めている。

令和4年度 医科入院  
男女別 被保険者 推計受診者数（年度平均）及び構成割合  
（1,310組合）  
<神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害>



#### (2) 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数

- 男女別にみた被保険者 1,000 人当たり受診者数は、男性：0.0020 人、女性：0.0049 人となっており、被保険者 1,000 人当たり受診者数でみると女性が多い。

医科入院：被保険者 1,000 人当たり受診者数

神経症性障害、ストレス関連障害 及び身体表現性障害	推計受診者数 (人)	被保険者 1,000 人当たり 受診者数 (人)
男女計	48	0.0030
男性	21	0.0020
女性	27	0.0049

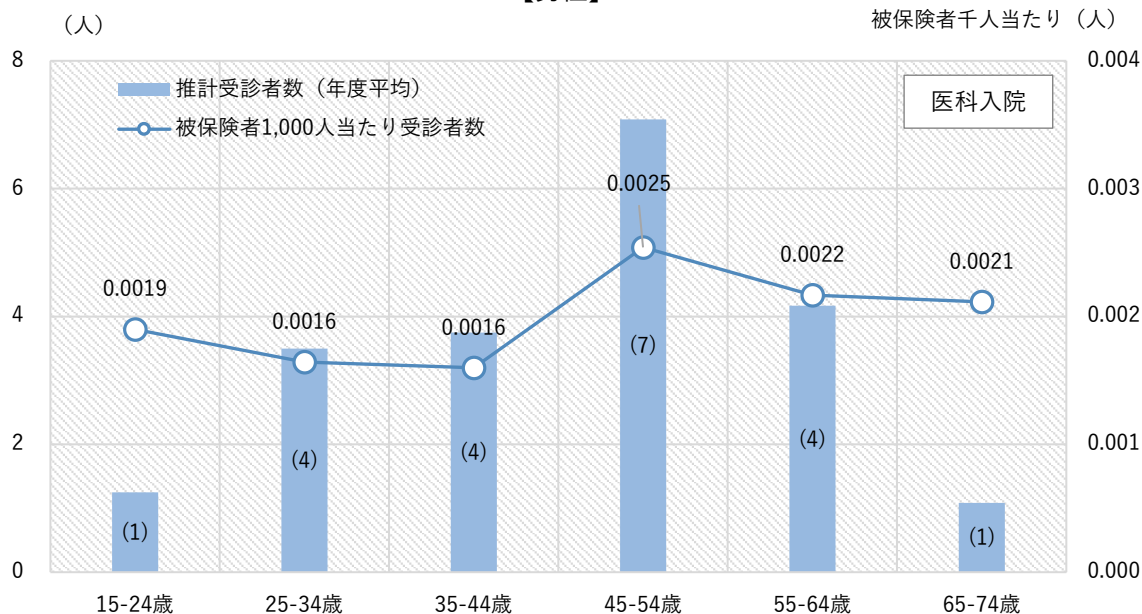
(3) 男女別にみた年齢階層別被保険者 1,000 人当たり受診者数

1) 男性

- 年齢階層別に被保険者（男性）1,000 人当たり受診者数をみると、45-54 歳：0.0025 人が最も多く、次いで、55-64 歳：0.0022 人、65-74 歳：0.0021 人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると 45-54 歳：34.0%、55-64 歳：20.0%、35-44 歳：18.0%となっており、35 歳～64 歳で全体の 7 割以上を占める。

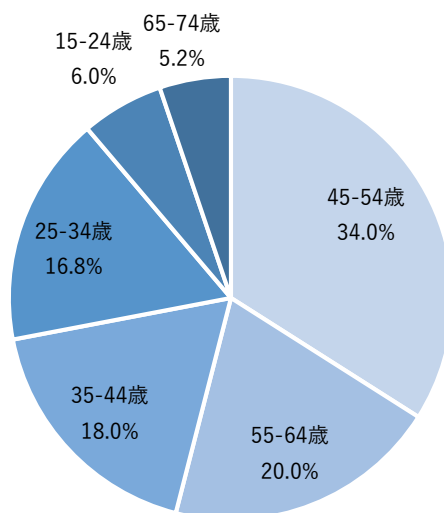
年齢階層別 被保険者 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数

【男性】



年齢階層別 被保険者 推計受診者数（年度平均）構成割合

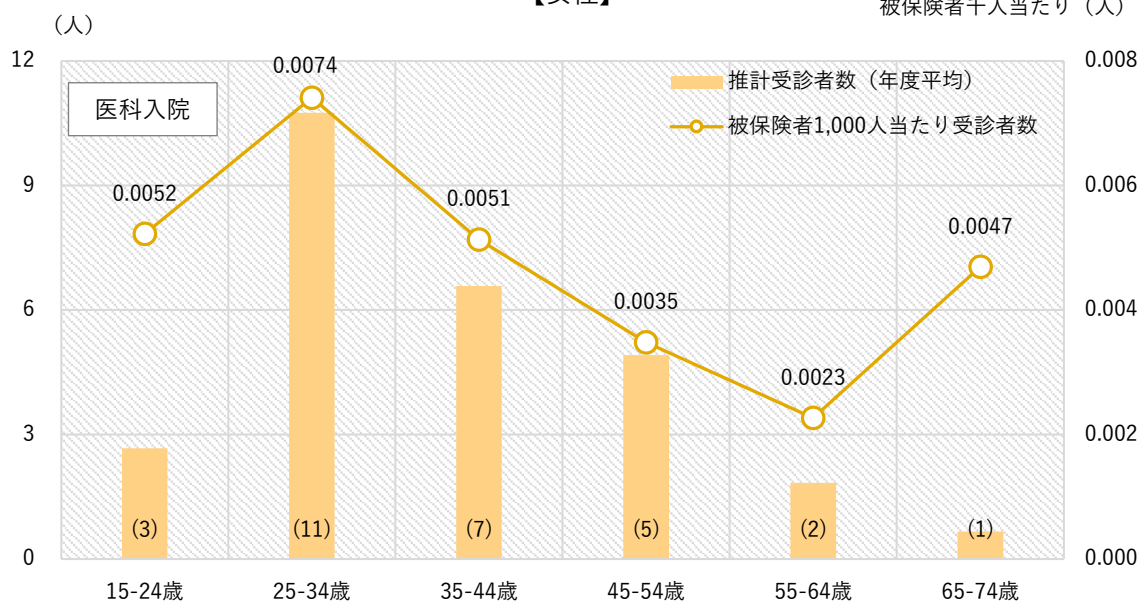
【男性】



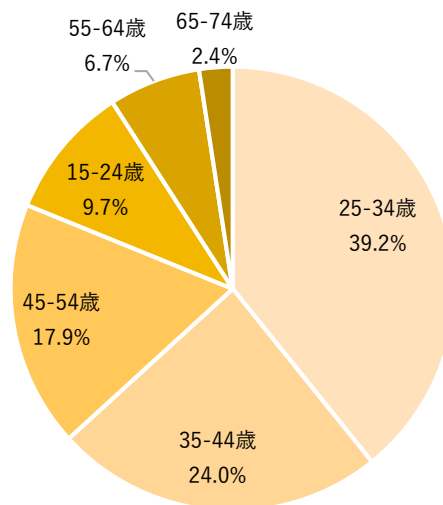
2) 女性

- 年齢階層別に被保険者（女性）1,000人当たり受診者数をみると、25-34歳：0.0074人が最も多く、次いで15-24歳：0.0052人、35-44歳：0.0051人となっている。
- 推計受診者数の年齢階層別構成割合をみると、25-34歳：39.2%、35-44歳：24.0%、45-54歳：17.9%と、男性に比べどの年代でも多い（次頁【参考】を参照）。

年齢階層別 被保険者 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数  
【女性】



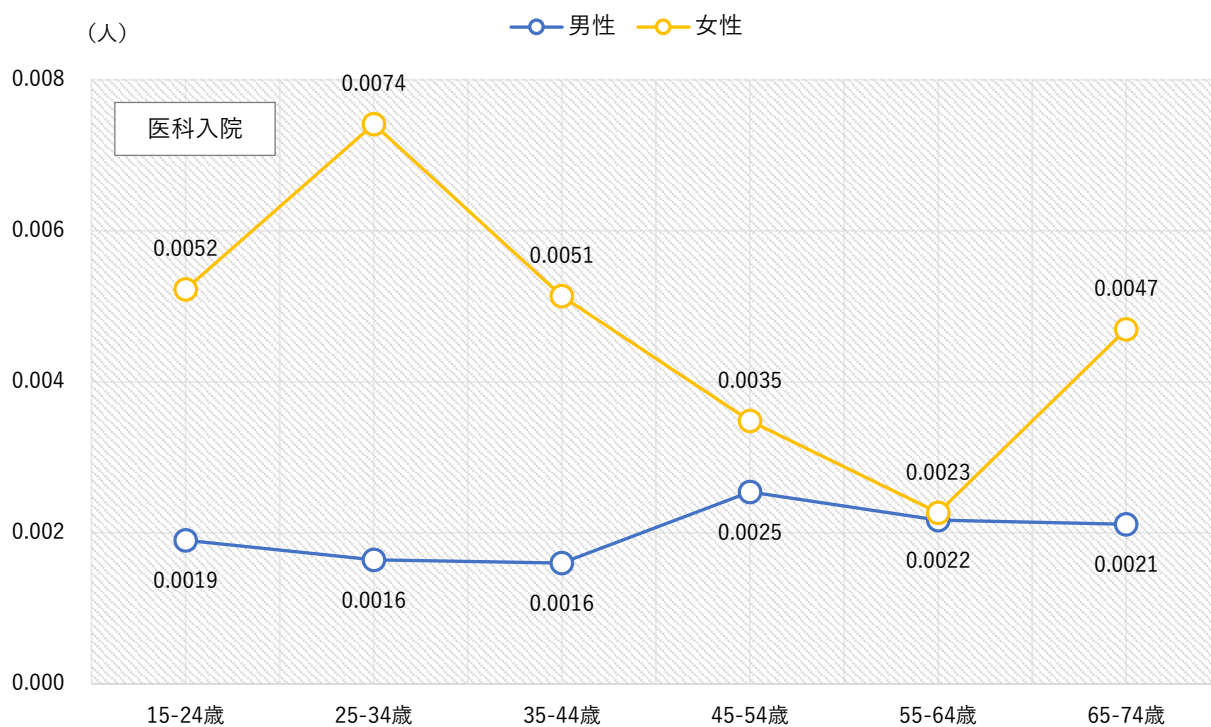
年齢階層別 被保険者 推計受診者数（年度平均）構成割合  
【女性】



【参考】男女別 年齢階層別 被保険者 1,000 人当たり受診者数

<神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害>

男女別 年齢階層別 被保険者1,000人当たり受診者数



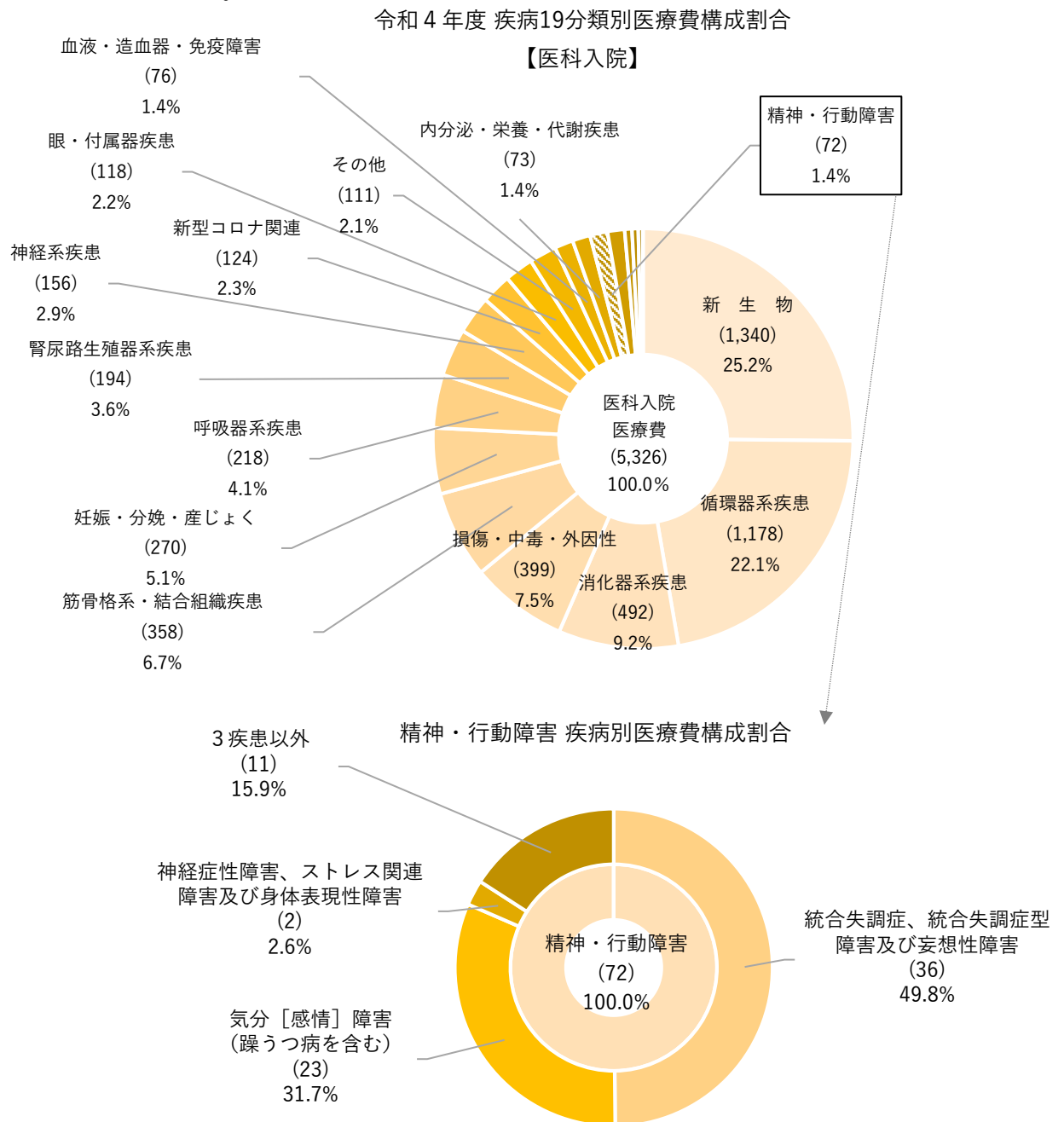
(4) 被保険者 1,000 人当たり推計新規入院件数

- 「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の 1,000 人当たり推計新規入院件数をみると、合計：0.022 件に対して、男性：0.012 件、女性：0.039 件となっており、女性のほうが多い。

神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	推計新規入院件数 (被保険者 1,000 人当たり)
合計	0.022 件
男性	0.012 件
女性	0.039 件

【参考】精神・行動障害及びメンタル系3疾患の入院医療費の概況

- 疾病別医科入院の医療費総額に占める「精神・行動障害」の医療費割合は全体の1.4%（72億円）となっている。
- 「精神・行動障害」に占めるメンタル系3疾患の医療費構成割合をみると、①「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」が41.8%（医科入院医療費に占める割合：0.6%）と最も高く、次いで、②気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）：32.5%（同0.4%）、③神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害：5.1%（同0.1%）となっている。



※ カッコ内は金額（単位：億円）である（以下、同じ）。



## 1. 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害

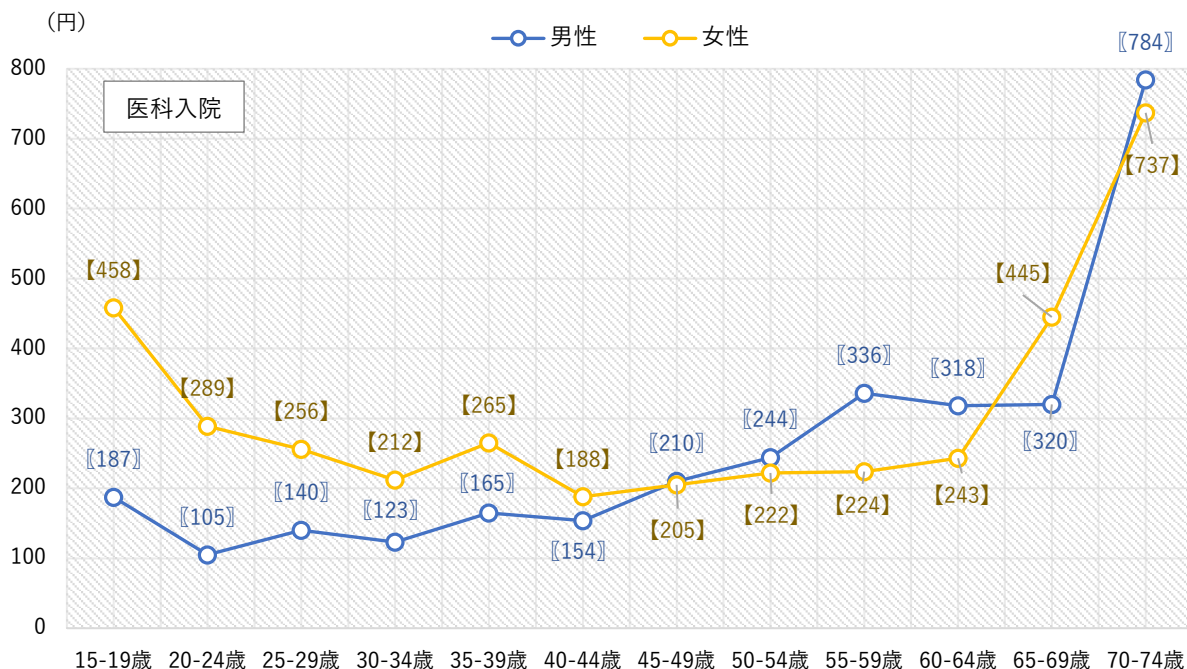
### (1) 被保険者1人当たり医療費

- 医科入院における被保険者1人当たり医療費は、男性：216円、女性：241円と女性が高い。
- 年齢階層別にみると、とくに15歳～44歳までは女性が高く、70-74歳：737円、15-19歳：458円、65-69歳：445円となっており、一方、男性は、70-74歳：784円、55-59歳：336円、65-69歳：320円と50代以降で高い傾向となっている。

医科入院：被保険者1人当たり医療費

	被保険者1人当たり医療費
疾病別医療費計	3万3,364円
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	225円
男性	216円
女性	241円

男女別 年齢階層別 被保険者1人当たり医療費 (円)



(2) 被保険者 推計1入院当たり医療費

- 推計1入院当たり医療費は、男性：180万4,379円、女性：139万9,397円と、男性が高い。
- 男性が高い要因について、推計1入院当たり医療費（＝推計平均在院日数×1日当たり医療費）の2要素分解からみると、▽1日当たり医療費は、男性：2万0,822円、女性：2万3,433円と、女性が高くなっているが、▽推計平均在院日数は、男性：86.7日、女性：59.7日と、男性が女性に比べ長くなっており、推計平均在院日数の長さが大きく影響している。

a. 推計1入院当たり医療費

	推計1入院当たり医療費
疾病別医療費計	68万5,257円
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	162万7,450円
男性	180万4,379円
女性	139万9,397円

b. 推計平均在院日数及び1日当たり医療費

	推計平均在院日数	1日当たり医療費
疾病別医療費計	9.8日	7万0,078円
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	74.9日	2万1,732円
男性	86.7日	2万0,822円
女性	59.7日	2万3,433円

## 2. 気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)

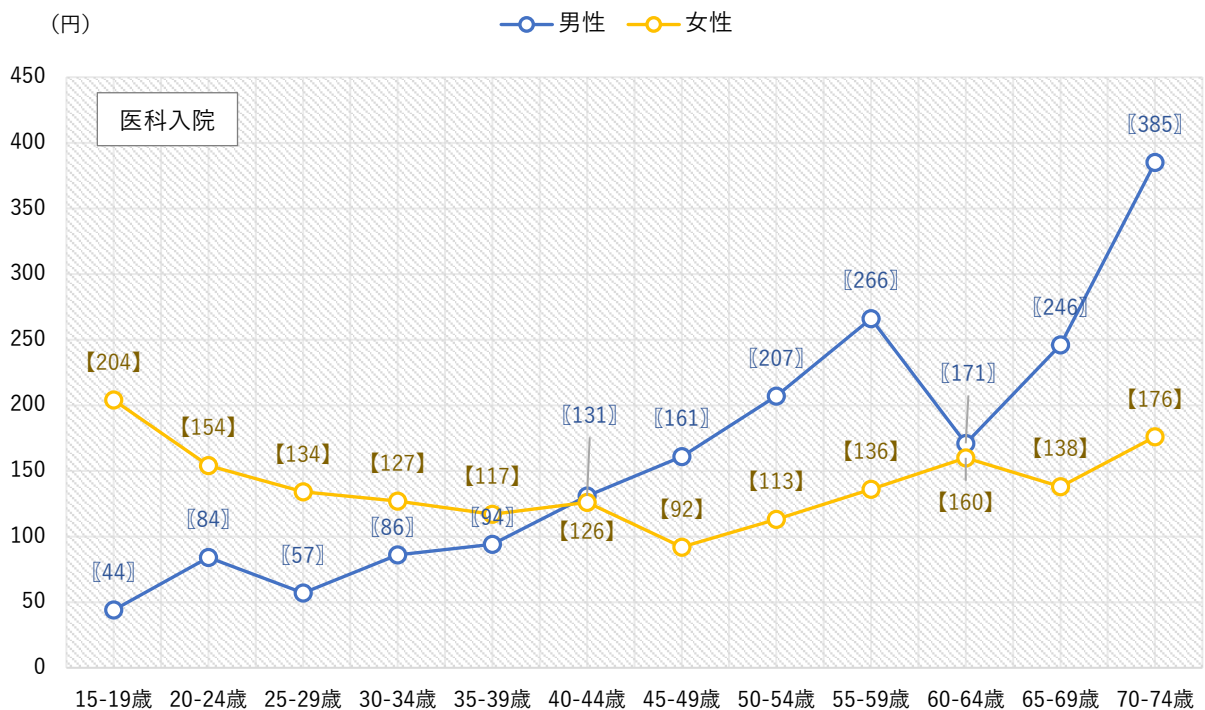
### (1) 被保険者 1 人当たり医療費

- 医科入院における被保険者 1 人当たり医療費は、男性：152 円、女性：126 円と男性が高い。
- 年齢階層別にみると、とくに 15 歳～39 歳までは女性が高く、15-19 歳：204 円、70-74 歳：176 円、60-64 歳：160 円となっており、一方、男性は、70-74 歳：385 円、55-59 歳：266 円、65-69 歳：246 円となっており、40 代以降高い傾向となっている。

医科入院：被保険者 1 人当たり医療費

	被保険者 1 人当たり医療費
疾病別医療費計	3 万 3,364 円
気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)	143 円
男性	152 円
女性	126 円

男女別 年齢階層別 被保険者 1 人当たり医療費 (円)





### 3. 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害

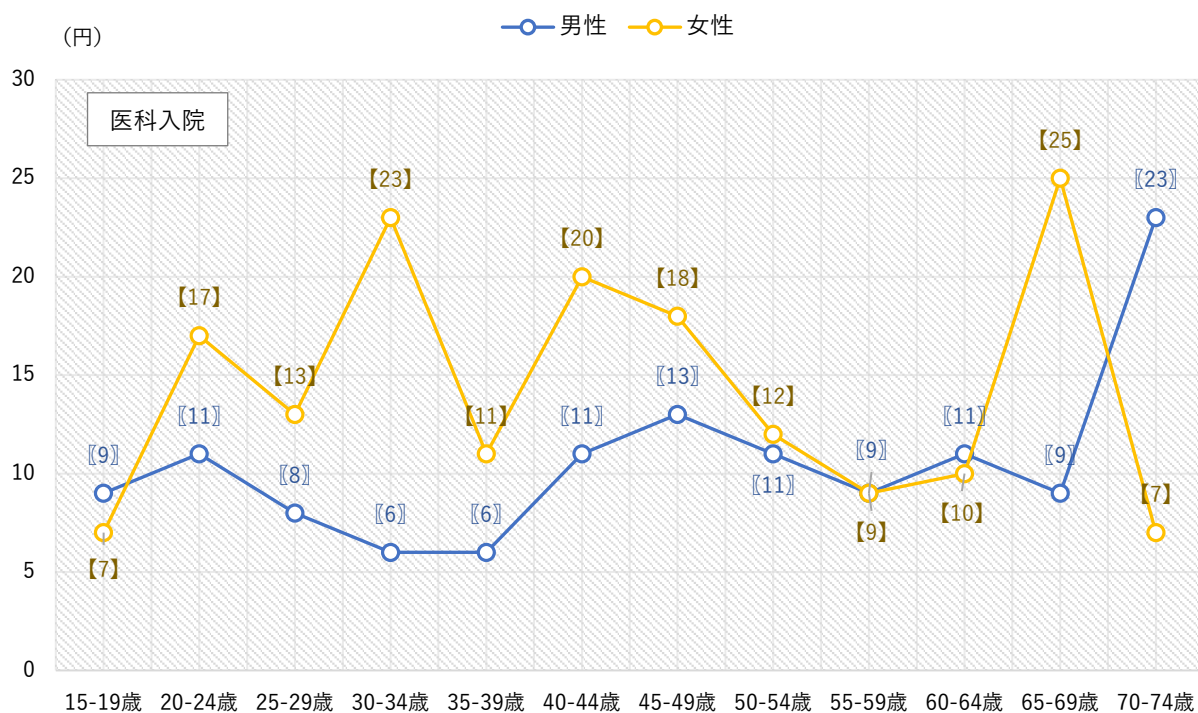
#### (1) 被保険者1人当たり医療費

- 医科入院における被保険者1人当たり医療費は、男性：10円、女性：15円と女性が高い。
- 年齢階層別にみると、とくに20歳～54歳及び65-69歳で女性が高く、65-69歳：25円、30-34歳：23円、40-44歳：20円となっており、一方、男性は、70-74歳：23円、45-49歳：13円、20-24歳、40-44歳、50-54歳、60-64歳：11円となっている。

医科入院：被保険者1人当たり医療費

	被保険者1人当たり医療費
疾病別医療費計	3万3,364円
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	12円
男性	10円
女性	15円

男女別 年齢階層別 被保険者1人当たり医療費（円）



(2) 被保険者 推計1入院当たり医療費

- 推計1入院当たり医療費は、男性：81万6,020円、女性：38万4,568円と、男性が高い。
- 男性が高い要因について、推計1入院当たり医療費（＝推計平均在院日数×1日当たり医療費）の2要素分解からみると、▽1日当たり医療費は、男性：2万5,767円、女性：2万3,987円と男性が高く、▽推計平均在院日数は、男性：31.7日、女性：16.0日と女性に比べ長くなっていることが、大きく影響している。

a. 推計1入院当たり医療費

	推計1入院当たり医療費
疾病別医療費計	68万5,257円
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	54万0,674円
男性	81万6,020円
女性	38万4,568円

b. 推計平均在院日数及び1日当たり医療費

	推計平均在院日数	1日当たり医療費
疾病別医療費計	9.8日	7万0,078円
神経症性障害、ストレス関連障害 及び身体表現性障害	21.7日	2万4,926円
男性	31.7日	2万5,767円
女性	16.0日	2万3,987円

【参考①】医科入院外：

(1) 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数

被保険者（男女計）：1,596万 1,791人	推計受診者数（人）	被保険者1,000人当たり受診者数（人）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	87,205	5.46
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	386,451	24.21
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	342,578	21.46

男性：1,035万 8,068人	推計受診者数（人）	被保険者1,000人当たり受診者数（人）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	53,607	5.18
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	244,552	23.61
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	201,314	19.44

女性：560万 3,842人	推計受診者数（人）	加入者1,000人当たり受診者数（人）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	33,598	6.00
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	141,899	25.32
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	141,264	25.21

【参考②】医科入院外：

(2) 医療費総額及び被保険者1人当たり医療費、医療費3要素

被保険者 (男女計)：1,596 万 1,791 人	医療費総額 (億円)	医療費 構成割合(%)	1人当り 医療費 (円)	受診率 (千人 当たり件数)	1件当り 日数 (日)	1日当り 医療費 (円)
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	80	0.5	499	65.9	1.50	5,037
気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)	426	2.4	2,667	294.6	1.44	6,266
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	114	0.6	716	262.5	1.40	1,947
<hr/>						
男性：1,035 万 8,068 人	医療費総額 (億円)	医療費 構成割合(%)	1人当り 医療費 (円)	受診率 (千人 当たり件数)	1件当り 日数 (日)	1日当り 医療費 (円)
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	49	0.4	477	62.5	1.51	5,059
気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)	275	2.4	2,659	287.4	1.44	6,406
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	64	0.6	617	237.6	1.40	1,858
<hr/>						
女性：560 万 3,842 人	医療費総額 (億円)	医療費 構成割合(%)	1人当り 医療費 (円)	受診率 (千人 当たり件数)	1件当り 日数 (日)	1日当り 医療費 (円)
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	30	0.5	540	72.3	1.49	5,003
気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)	150	2.3	2,683	307.8	1.45	6,026
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	50	0.8	899	308.6	1.41	2,071



【参考③】医科入院：

(1) 推計受診者数及び1,000人当たり受診者数

被保険者（男女計）：1,596万1,791人	推計受診者数（人）	被保険者1,000人当たり受診者数（人）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	627	0.039
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	418	0.026
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	48	0.003
男性：1,035万8,068人	推計受診者数（人）	被保険者1,000人当たり受診者数（人）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	393	0.038
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	283	0.027
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	21	0.0020
女性：560万3,842人	推計受診者数（人）	加入者1,000人当たり受診者数（人）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	234	0.042
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	134	0.024
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	27	0.0049

【参考④】医科入院：

(2) 医療費総額及び被保険者1人当たり医療費、医療費3要素

被保険者（男女計）：1,596万 1,791人	医療費総額 （億円）	医療費 構成割合(%)	1人当り 医療費（円）	受診率（千人 当たり件数）	1件当たり 日数（日）	1日当たり 医療費（円）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	36	0.7	225	0.5	21.84	21,732
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	23	0.4	143	0.3	20.00	22,682
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	2	0.0	12	0.0	12.91	24,926

男性：1,035万 8,068人	医療費総額 （億円）	医療費 構成割合(%)	1人当り 医療費（円）	受診率（千人 当たり件数）	1件当たり 日数（日）	1日当たり 医療費（円）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	22	0.6	216	0.5	22.71	20,822
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	16	0.4	152	0.3	20.81	22,166
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	1	0.0	10	0.0	15.77	25,767

女性：560万 3,842人	医療費総額 （億円）	医療費 構成割合(%)	1人当り 医療費（円）	受診率（千人 当たり件数）	1件当たり 日数（日）	1日当たり 医療費（円）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13	0.8	241	0.5	20.38	23,433
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	7	0.4	126	0.3	18.31	23,916
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	1	0.0	15	0.1	10.73	23,987

【参考⑤】医科入院：

(3) 推計新規入院件数、推計平均在院日数、推計1入院当たり医療費

被保険者（男女計）：1,596万 1,791人	推計新規入院件数（件/千人）	推計平均在院日数（日）	推計1入院当たり医療費（円）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	0.138	74.9	1,627,450
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	0.111	56.5	1,280,815
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0.022	21.7	540,674
<hr/>			
男性：1,035万 8,068人	推計新規入院件数（件/千人）	推計平均在院日数（日）	推計1入院当たり医療費（円）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	0.120	86.7	1,804,379
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	0.107	63.7	1,412,143
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0.012	31.7	816,020
<hr/>			
女性：560万 3,842人	推計新規入院件数（件/千人）	推計平均在院日数（日）	推計1入院当たり医療費（円）
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	0.172	59.7	1,399,397
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	0.119	44.5	1,063,838
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0.039	16.0	384,568

**【参考】入院医療費の3要素分解について**

入院医療費は、▽【推計新規入院件数】（入院発生）、▽【推計平均在院日数】（入院期間）、▽【入院の1日当たり医療費】（入院単価）の3要素の積に分解でき、さらに、「推計新規入院件数」と「推計1入院当たり医療費」（\*推計平均在院日数に入院の1日当たり医療費を乗じて得た1入院当たり医療費）の積に分解できる。

---

**【推計新規入院件数】**

---

$$\text{推計新規入院件数} = \text{受診率 (件)} \times \frac{\text{月の日数}(*)-1 \text{ 件当たり日数}}{\text{月の日数}-1 \text{ 日}}$$

---

**【推計平均在院日数】**

---

$$\text{推計平均在院日数} = \text{1 件当たり日数} \times \frac{\text{月の日数}-1 \text{ 日}}{\text{月の日数}-1 \text{ 件当たり日数}}$$

---

**【推計1入院当たり医療費】**

---

$$\text{推計1入院当たり医療費} = \text{推計平均在院日数} \times \text{入院の1日当たり医療費}$$

---

**【入院医療費】**

---

$$\begin{aligned} \text{入院医療費} &= \text{入院受診延日数} \times \text{入院の1日当たり医療費} \\ &= \text{推計新規入院件数} \times \text{推計平均在院日数} \times \text{入院の1日当たり医療費} \\ &= \text{推計新規入院件数} \times \text{推計1入院当たり医療費} \end{aligned}$$

---

資料：厚生労働省「推計新規入院件数、推計平均在院日数及び推計1入院当たり医療費～入院医療費の3要素分解～」

(<https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryouhoken/iryouhoken03/06.html>) 及び「推計平均在院日数の数理分析(II)」・「算定式と関係式一覧」(p.3)をもとに作成

---

(\*) 計算式における「月の日数」について

---

**【単月】の場合**                      1ヵ月の暦日数。  
例) 1月は31日。2月は28日または29日(閏年)

---

**【複数月】の場合**                      複数月の日数の合計を月数で割ったもの。  
例) 12ヵ月の場合：365(閏年366)日÷12=30.42(≒30.5)

---